



k-Report

帳票設定のための

スタートアップガイド

V1.91

k-Reportとは？

「k-Report」はサイボウズ社が提供しているWebDBサービスの「kintone」に高機能、ハイパフォーマンスな帳票機能を追加、連携するサービスです。



これまでに無い高機能な帳票デザイナーで、あらゆるタイプの出力を実現します

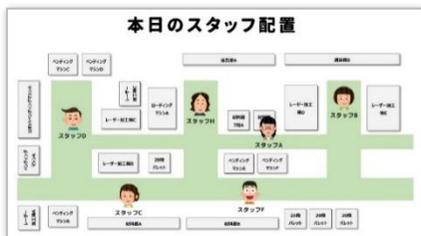
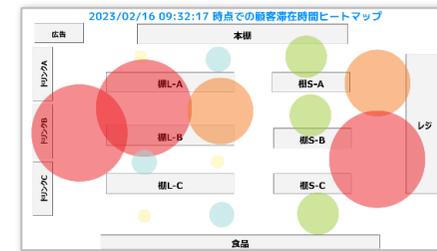
高機能な帳票機能を
アドイン

kintone

The screenshot displays the k-Report Designer interface. On the left, there are panels for 'データ' (Data), '選択' (Select), '編集' (Edit), and '作成' (Create). The main workspace shows a '請求書例' (Request Form Example) with fields for '御請求書' (Request Form), date '2021/9/23', address '〒555-0033 東京都千代田区神田末広町10-3 株式会社凄いい印刷 様', and a total amount '御請求金額(税込) ¥19,800 -'. Below this is a table with columns for '内容' (Content), '数量' (Quantity), '単価' (Unit Price), '金額' (Amount), and '備考' (Remarks). The table contains four rows of placeholder data. The interface also includes a 'テンプレート一覧' (Template List) on the right and various toolbars for editing and printing.

- 縦横文字揃え設定
- 行間設定
- 文字間設定
- フォントプレビューからのフォント選択
- 文字飾り（袋文字、影文字）設定
- 図形や線の直接作成
- デスクトップ画像の取り込み
- インターネット画像の取り込み
- オブジェクト整列、グループ化
- 縦書き／横書き
- 図形装飾
- 2次元バーコード自動生成
- 1次元バーコード自動生成
- 高度なロジックで帳票上での表現を自在に変換
- 条件によるオブジェクト描画判定
- PDF上での簡易計算機能
- 複数テンプレートページをまとめて編集
- 任意の用紙サイズ
- 複数ページ帳票
- N型、Z型、自由形レイアウトでのデータの流し込み
- 条件分岐による帳票デザイン変更
- 詳細なPDF出力履歴
- 帳票設定のファイルバックアップ、リストア
- クラウドストレージへのPDF自動出力
- その他…

実際に御利用頂いているユーザー様のデータを参考にしたサンプル。
様々なデザインに対応可能です。

ご利用環境の確認

ご利用頂いている環境が下記の内容とマッチしているかをご確認ください。



Windowsをご利用の場合は下記のブラウザとPDF表示での環境で動作確認を行っております。

- Google Chrome 最新版（PDFの表示は標準環境にて）
- Firefox 最新版（PDFの表示は標準環境にて）
- Microsoft Edge 最新版（PDFの表示は標準環境にて）



Macintoshをご利用の場合は下記のブラウザとPDF表示での環境で動作確認を行っております。

- Google Chrome 最新版（PDFの表示は標準環境にて）
- Firefox 最新版（PDFの表示は標準環境にて）
- Safari 最新版（PDFの表示は標準環境にて）

(注意) ブラウザ機能拡張で自動翻訳機能をご利用の場合は

※要注意

ブラウザ設定にてサイトの自動翻訳機能をお使いの場合にはk-Reportを正常にご利用いただけない可能性があります。お使いの自動翻訳機能をOFFに設定いただきご利用頂きますようお願いいたします。

自動翻訳機能が動作すると、各パラメータ等が書き換えられてしまい、k-Reportの挙動に不具合が発生します

自動翻訳機能がOFFであれば正常に動作します

あらゆる箇所に自動翻訳機能による不具合が発生します。

(注意) Adobe Acrobatのブラウザ機能拡張をご利用の場合は

※要注意

ブラウザでのPDF表示にAdobe Acrobatでの機能拡張をご利用の場合には正常にご利用いただけません。Acrobat機能拡張をOFFに設定いただき、必ず各ブラウザ標準環境でのPDF表示をご利用ください。

ブラウザのAcrobat機能拡張にてPDFを表示する時に確認されている課題は下記になります。

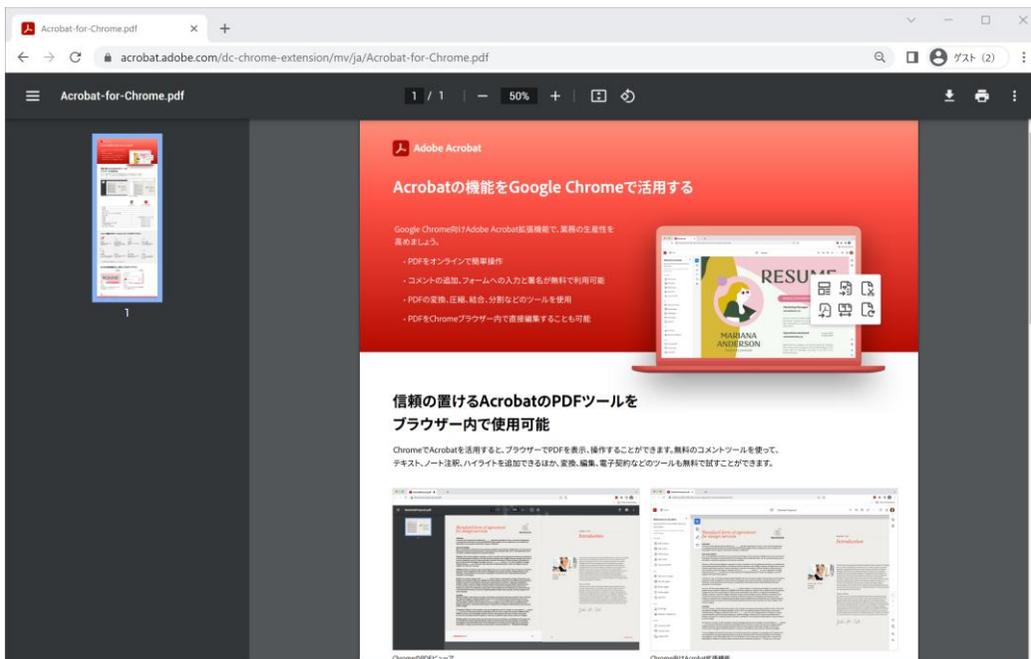
- k-ReportにてPDFを1回出力する度に、Acrobat機能拡張がk-Reportのサーバーに3回PDFのデータを取得する為にアクセスしてしまう。→ 1回の出力のはずがk-Reportの出力履歴に3回の履歴が残ります。実際の出力回数よりも余分に出力がカウントされます。
- Acrobat機能拡張で表示したPDFファイルがデスクトップに保存出来ない。
- Acrobat機能拡張で表示したPDFファイルの名前が想定した名称と違う結果で画面に表示される事がある。
- Acrobat機能拡張で表示したPDFファイルを印刷すると、こすれたり部分的に欠けたりして印刷される場合がある。

<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/223969.html>

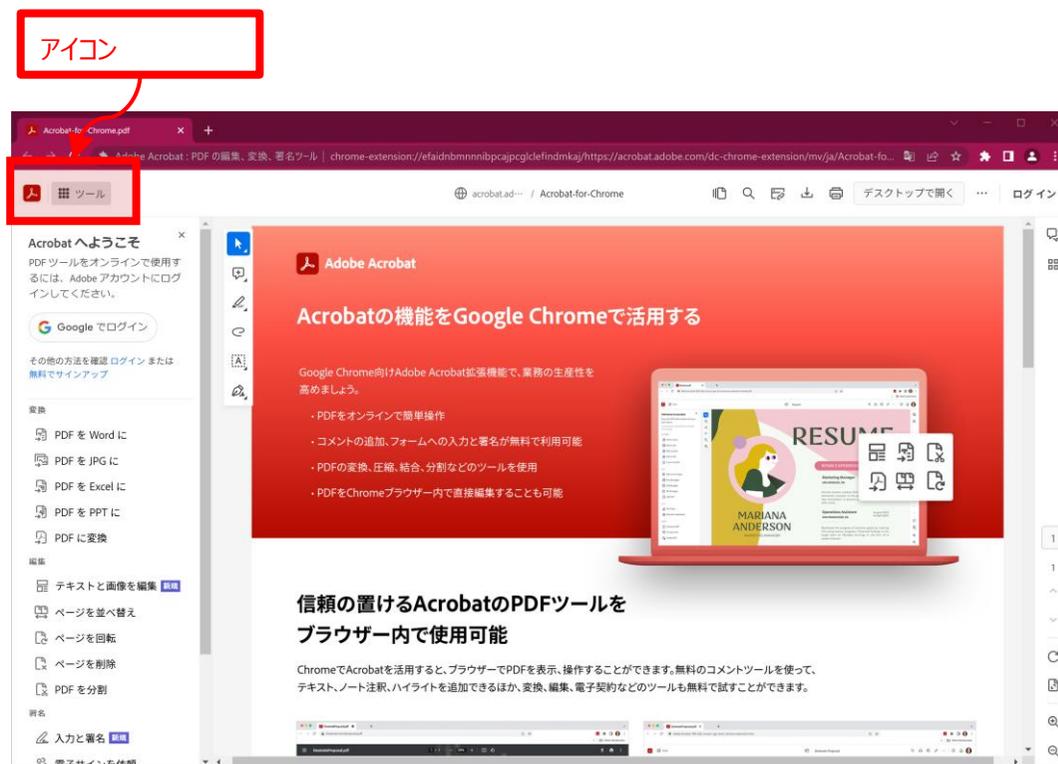
上記の課題は当社ではサポート出来ない為、必ずブラウザ標準のPDF表示環境をお使いください。

ご確認方法

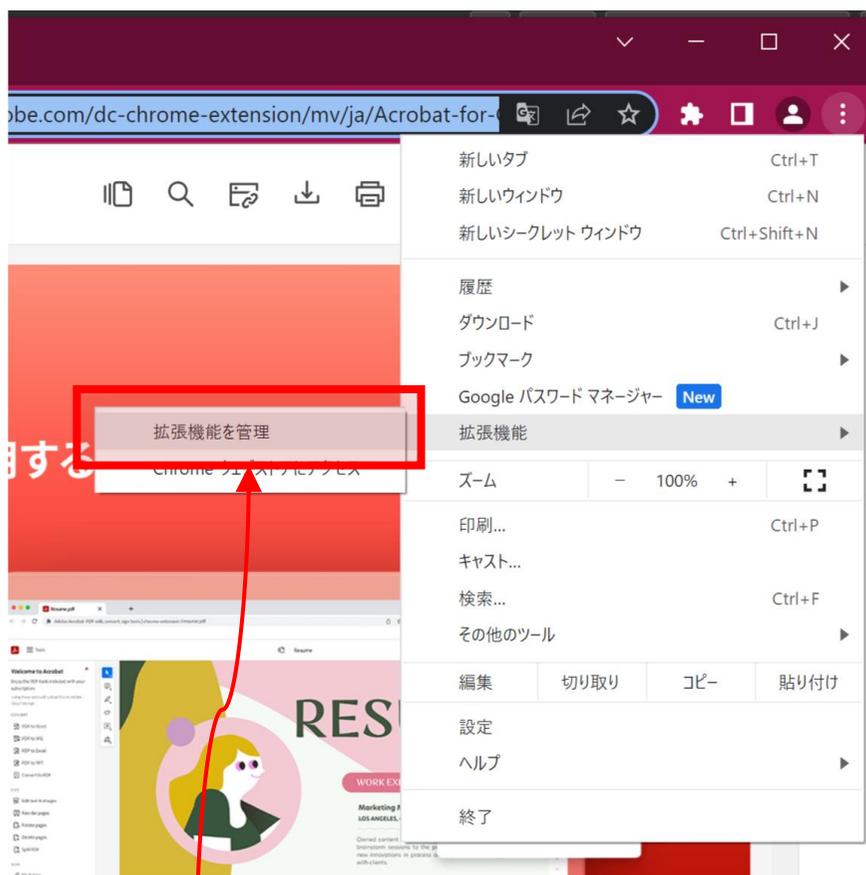
標準のブラウザでのPDF表示の時



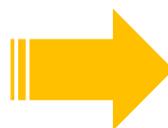
Acrobat機能拡張がインストールされていると、PDF表示時にページの左上にAcrobatのアイコンが表示されています。



Acrobat機能拡張をOFFにする方法(WindowsのGoogle Chromeの場合)



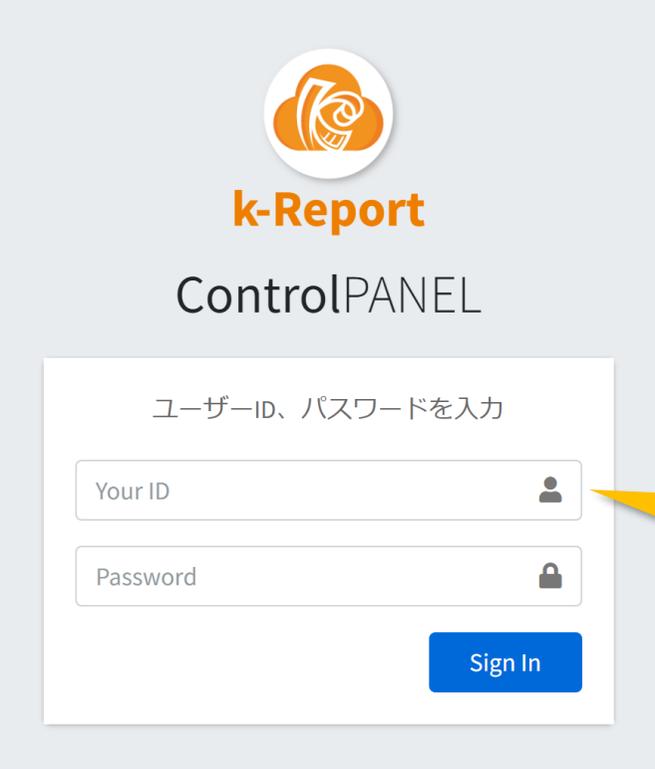
①こちらを選択



②AcrobatをOFF
にしてください

もしAcrobatの機能をご利用になる時には、一度デスクトップ等にPDFファイルを保存頂き、ブラウザの機能拡張ではなくてデスクトップアプリケーションのAcrobatをご利用くださいませ。

サービスにログインする



The image shows a login interface for 'k-Report ControlPANEL'. At the top center is a circular logo with an orange and white design. Below the logo, the text 'k-Report' is written in orange, and 'ControlPANEL' is written in black. Underneath, there is a white box containing the instruction 'ユーザーID、パスワードを入力' (Enter user ID and password). This box contains two input fields: 'Your ID' with a person icon on the right, and 'Password' with a lock icon on the right. A blue 'Sign In' button is located at the bottom right of the white box.

発行されたユーザーID,パスワード
を入力してログインしてください。

システムメニューの紹介

The screenshot shows the k-Report Control Panel interface. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: 帳票メニュー (highlighted), kintone接続設定, kintoneアプリ接続, アプリ連携, PDFテンプレート, PDF出力履歴, ユーザーメニュー (highlighted), アカウント情報, パスワードの変更, お問い合わせ, 情報&マニュアル, and System. The main content area is titled 'kintoneアプリ接続の新規登録' and features a table with columns for '機能', 'kintoneアプリ接続名', and '備考'. The table contains several rows, each with a '帳票一覧' button and a '設定' button. A search bar is located on the right side of the table. At the bottom of the page, there is a pagination control showing '1' as the current page and '次へ' as the next page.

本システムとkintoneの接続に使用するkintoneのアカウントを登録します

帳票作成機能を追加するkintoneアプリとそれぞれの帳票の登録を行います。

帳票作成時に登録されているkintoneアプリと連携する他のkintoneアプリを設定します。Kintoneの関連レコードの類似機能です。

帳票を作成する時に活用出来るPDFや元データのテンプレートがダウンロード出来ます。

過去に出力した帳票データ(PDF)の履歴を確認出来ます。

本システムに登録されているアカウント情報を確認、更新出来ます。

本システムにログインする時のパスワードを変更出来ます。

各種マニュアル等です

システムトラブル等お問い合わせが発生した時の窓口になります。

検索:

前へ 1 2 3 4 次へ

k-Report | Control Panel

kintone接続の設定をする

① kintone接続設定を選びます。

② kintoneポータルURLを入力してください

③ 今回対象となるアプリにJavaScript等を追加するアクセス権限のあるユーザーのログイン名を入力してください

④ ③で入力したユーザーのパスワードを入力してください。

【※注意】
設定するアカウントは管理者権限を持ったユーザーを設定してください。
このアカウントの権限で各アプリのJavaScript連携等の自動設定を行います。

Copyright © 2014-2023 AdminLTE.io. All rights reserved.

kintoneアプリ接続を登録する

kintoneアプリ接続を登録する

①「kintoneアプリ接続」を選択

②「kintoneアプリ接続の新規登録」をクリックします

③帳票機能を付加するkintoneアプリの情報を入力してください。
API TOKENは該当kintoneアプリのシステム登録画面から取得してください。

該当kintoneアプリのAPIトークン設定画面より「APIトークン」を取得してください。

※通常は「レコード閲覧」の権限のみでOKですが、「添付ファイルにPDFを保存する」機能を利用する時には「レコード編集」の権限も必要になります。

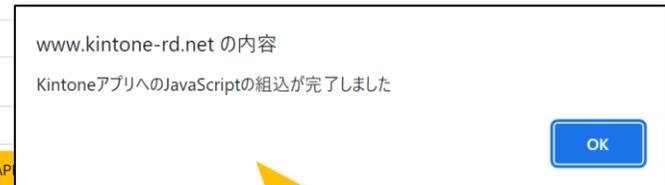
kintoneアプリ接続を登録する



①必要な情報を入力後、登録ボタンをクリックして、設定を登録します。



②アプリ情報を登録すると、下記の「JavaScriptを組込」のボタンが表示されます。このボタンをクリックしましょう。



③組込が成功すれば、このダイアログが表示されます。

成功後はkintoneのJavaScriptとCSS設定にはk-Reportとの連携スクリプトが組み込まれている状態になります。

帳票を登録する

帳票を登録する

②先ほど登録したkintoneアプリ設定の「帳票一覧」をクリックします。

①「kintoneアプリ接続」を選択

③「帳票新規登録」をクリックします。

機能	kintoneに表示	帳票名	帳票タイプ	更新日時
No data available in table				
機能	kintoneに表示	帳票名	帳票タイプ	更新日時

Showing 0 to 0 of 0 entries

戻る

kintoneアプリ接続 > 商品カタログ > 帳票の新規登録

帳票設定

この帳票メニューをkintoneの印刷メニューに表示する

新しく作る任意の帳票名を入力してください。

帳票名 **※必須**

帳票名を入力

帳票の種類を選びます。

「レコード個別タイプ」はkintoneの1レコードずつを作成するタイプです（例：請求書や納品書等）。

「一覧タイプ」はkintoneのレコードの一覧を作成するタイプです（例：レコード一覧表、ラベル一覧等）。

※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用になれません

プレビュー時にkintoneから取得するデータ件数 **※必須**（※プレビュー内容は新しいレコードから指定件数分が）

5

PDFでkintoneデータをプレビューする時に使うレコード数です。1~30レコードまで選択出来ます。

単独帳票

グループ帳票

帳票タイプ **※必須**

レコード個別タイプ

個別レコードでの請求書や各種伝票等のタイプ
kintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドが利用可能です

一覧タイプ

レコード一覧、ラベル印刷等の検索結果のkintoneのレコード一覧を使うタイプ
※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用にな

ページアップのタイプを選びます。

デザイナーでアップロードしたテンプレートPDFを元に帳票作成時にどのようなページアップ動作をするのかを選択出来ます。

動的にページが増えるタイプ（伝票や宛名一覧等）は「データに合わせて自動ページアップ」を、アップロードしたテンプレートPDFのまま出力したい場合は「PDFテンプレートと同じページ構成」を選択してください。

ページアップタイプ **※必須** [動画でページアップ機能について確認](#)

データに合わせて自動ページアップ

各種伝票等、データの量に合わせて帳票ページ数が自動変動するタイプ
デザイナー画面にて自動ページアップの条件を設定可能です。

[自動ページアップ設定について](#)

PDFテンプレートと同じページ構成

はがきや契約書等、ページ構成が固定しているタイプ
アップロードしたPDFの構成のまま出力され、デザイナー画面で設定した自動ページアップの条件は無視されます。

System

○ ログアウト

レコード一覧、フベル印刷等の検索結果のkintoneのレコード一覧を使うタイプ
※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用になれません

ページアップタイプ **※必須** [動画でページアップ機能について確認](#)

データに合わせて自動ページアップ

各種伝票等、データの量に合わせて帳票ページ数が自動変動するタイプ
デザイナー画面にて自動ページアップの条件を設定可能です。

[自動ページアップ設定について](#)

PDFテンプレートと同じページ構成

はがきや契約書等、ページ構成が固定しているタイプ
アップロードしたPDFの構成のまま出力され、デザイナー画面で設定した自動ページアップの条件は無視されます。

帳票デザインデータ

(※帳票デザインデータの機能は、一度帳票設定を保存後、ご利用いただけます。)

☰ 詳細設定

備考

備考を入力

登録後、すぐに編集画面に遷移する

登録

※この新規帳票のkintone組込やデザイン関係機能は一旦帳票登録後、編集画面より実行出来ます

上記項目を入力して、一度登録すれば、帳票デザイナー関連のボタンが表示されるようになります。

k-Report

本番DEMOユーザーさん

- 帳票メニュー
- kintone接続設定
- kintoneアプリ接続
- アプリ連携
- PDFテンプレート
- PDF出力履歴
- ユーザーメニュー
- アカウント情報
- パスワードの変更
- お問い合わせ
- 情報&マニュアル

System

- ログアウト

帳票新規登録

kintoneアプリ接続 > 商品カタログ > テスト帳票の設定

帳票設定

この帳票のkintoneアプリを開く

この帳票メニューをkintoneの印刷メニュー

帳票名 **※必須**

テスト帳票

プレビュー時にkintoneから取得するデータ件数 **※**

5

単独帳票

グループ帳票

帳票タイプ **※必須**

レコード個別タイプ

個別レコードでの請求書や各種伝票
kintoneテーブルのフィールド、ア

一覧タイプ

レコード一覧、ラベル印刷等の検索
※一覧タイプではkintoneテーブルの

帳票設定を登録すると、これらのボタンが表示されます。その中の「帳票デザイナーを起動」ボタンをクリックしてください。

動画でページアッ

せて自動ページア

データの量に合わせて

画面にて自動ページアッ

帳票デザイン画面が開きます。デフォルトではA4縦の白紙が設定されています。

戻る

変更を保存

帳票デザイナーを起動

PDFプレビュー

この帳票のkintoneアプリを開く

帳票をデザインする

デザイン機能インターフェースの紹介

・プレビュー
・保存
が可能です。

マウス操作で
・選択
・移動
を動作モードを選択可能です

・Undo, Redo
・コピー、切り取り、貼り付け
・削除
の編集ツール

・テキストフレーム
・画像フレーム
・2次元バーコードフレーム
・1次元バーコードフレーム
の作成ツール

・四角
・三角
・丸
・罫線
の作成ツール

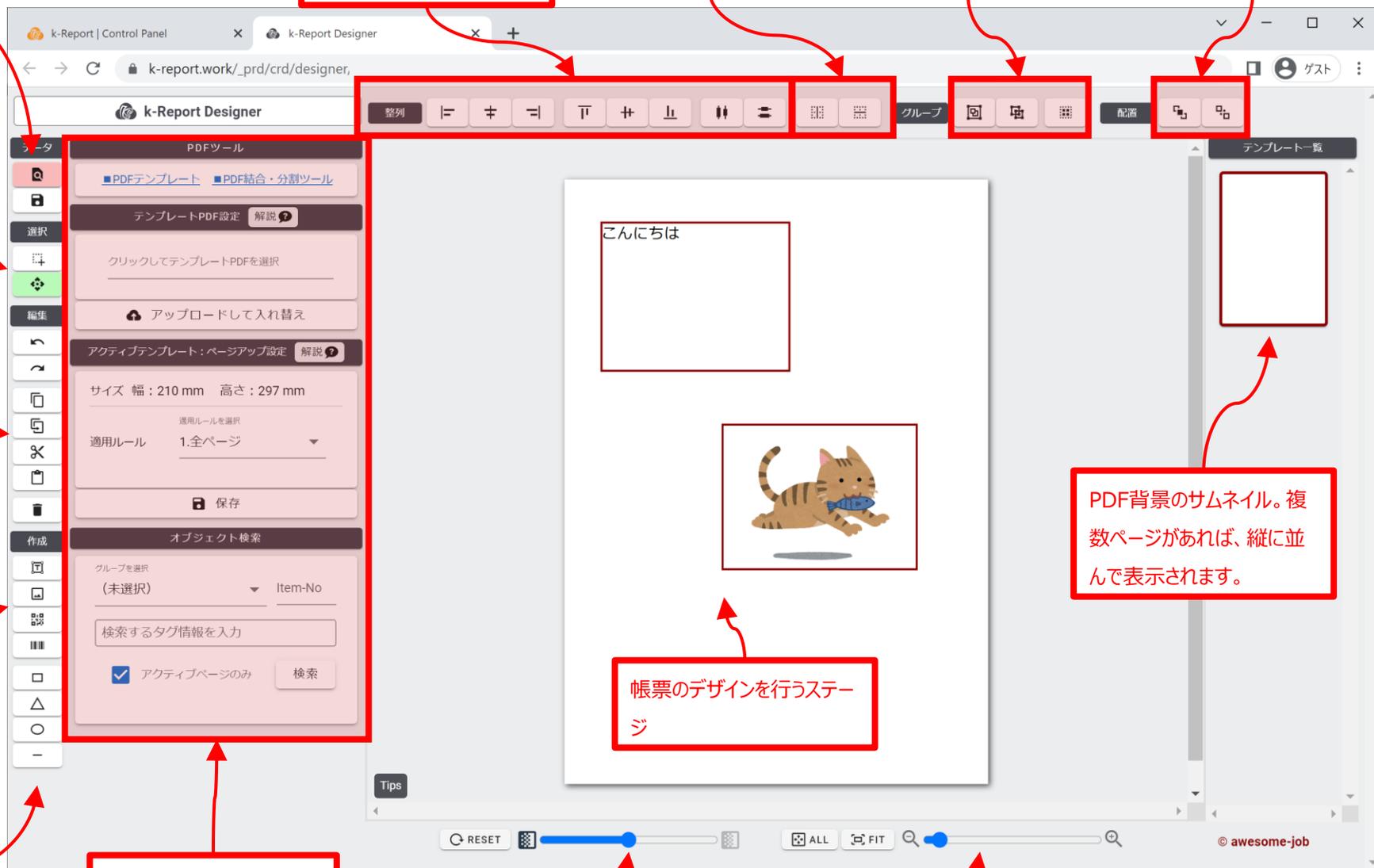
選択したオブジェクトに応じて、設定が可能な項目が表示されます。

オブジェクトの整列関連

罫線の水平化、垂直化

グループ化、解除

オブジェクト前後配置の入れ替え



PDF背景のサムネイル。複数ページがあれば、縦に並んで表示されます。

帳票のデザインを行うステージ

PDF背景の濃淡設定

画面の拡大、縮小

ステージ←したの「Tips」をクリックするとご利用可能なキーボードショートカットが確認出来ます。是非ともご利用ください。

The image shows a software interface for designing a document. On the left, there is a sidebar with various settings and a search bar. A yellow callout box points to a 'Tips' button in the sidebar, with a red arrow pointing to a dialog box on the right. The dialog box, titled '【キーボードショートカットTips】', lists various keyboard shortcuts for navigation and editing. At the bottom right of the interface, there is a 'RESET' button and a keyboard icon.

さ : 297 mm

択

ページ

次のページを強制追加する

検索

Item-No

全て

検索

【キーボードショートカットTips】

- 「Shift + マウスホイール」 ステージの拡大、縮小
- 「Shift + ドラッグ」 マウスによるステージ移動
- 「Shift ++」 拡大
- 「Shift +-」 縮小
- 「Shift + 1 (上部数字キー)」 現在のテンプレートでフィット
- 「Shift + 2 (上部数字キー)」 テンプレート全体でフィット
- 「Shift + p」 プレビュー
- 「F9」 プレビュー
- 「Shift + ↑」 最前面へ
- 「Shift + ↓」 最背面へ
- 「Ctrl / Cmd + s」 保存
- 「Ctrl / Cmd + z」 元に戻す
- 「Ctrl / Cmd + y」 やり直し
- 「Ctrl / Cmd + c」 コピー
- 「Ctrl / Cmd + d」 複製
- 「Ctrl / Cmd + x」 切り取り
- 「Ctrl / Cmd + v」 貼り付け
- 「Ctrl / Cmd + g」 グループ化
- 「Ctrl / Cmd + Shift + g」 グループ解除

上記のショートカットはステージがアクティブの時のみ有効です

RESET

The screenshot shows the k-Report Designer web application. The interface is divided into several sections:

- Left Panel (Properties):** Contains sections for 'データ' (Data), 'プロパティ' (Properties), 'テキストフレーム設定' (Text Frame Settings), and 'DBの値' (DB Values). The 'プロパティ' section shows coordinates (X: 25.88, Y: 20.68) and dimensions (幅: 93.56, 高さ: 68.94). The 'DBの値' section shows a table with columns for 'グループを選択' and 'Item-No', with values '(未選択)' and '1' respectively.
- Top Panel:** Includes a toolbar with various icons for alignment, zoom, and other design functions.
- Center Stage:** A large white area where a red-bordered rectangle is being drawn. A red arrow points from a text box to the top-right corner of this rectangle.
- Right Panel:** A 'テンプレート一覧' (Template List) section showing a single empty rectangular template.
- Bottom Panel:** Includes a 'Tips' section and a footer with '© awesome-job'.

Two red callout boxes provide instructions:

- ①テキストフレームを選択** (Select the text frame): A red arrow points to the '作成' (Create) button in the left panel.
- ②ステージ上でドラッグ & ドロップして頂き、矩形を作ります。** (Drag & drop on the stage to create a rectangle): A red arrow points from the text box to the top-right corner of the rectangle on the stage.

帳票をデザインする

The screenshot shows the k-Report Designer interface. On the left, there are several toolbars: 'データ' (Data), 'プロパティ' (Properties), '編集' (Edit), and '作成' (Create). The 'DBの値' (DB Values) section is active, showing a table with columns 'グループを選択' (Select Group) and 'Item-No'. The table contains one row: 'kintone : main' and '1'. Below this, there are fields for '描画判定フィールドを選択' (Select Drawing Judgment Field) and '条件' (Condition). A text box in the center of the canvas contains the text '見積番号 = 見積番号 : estno'. A red box highlights the 'kintone : main' entry in the table, with an arrow pointing to it. Another red box highlights the text box in the canvas, with an arrow pointing to it. A third red box highlights the '追加' (Add) button, with an arrow pointing to it. A fourth red box highlights the '更新' (Update) button, with an arrow pointing to it. A fifth red box highlights the text box in the canvas, with an arrow pointing to it, indicating that the changes are reflected on the screen. The interface also includes a 'RESET' button, a zoom slider, and a '© awesome-job' copyright notice.

① kintone : main
を選択

② テキストとkintoneの
フィールドを選択

③ 追加ボタンをクリック

④ 更新ボタンをクリック

⑤ 画面に反映されます

帳票をデザインする

①保存ボタンをクリックして、データを保存します

②プレビューボタンをクリックして、現在の内容で仕上がりをチェックします

③kintoneのデータが取り込まれて、PDFデータが生成されました。

TIPS : テキストフレームオブジェクトでは1フレームの中に複数のデータフィールドを混在する事が出来ます。帳票上での柔軟な表現が可能です。

k-Report Designer

プロパティ

ステータス タグ

X	Y	回転角度
63.67	17.58	0

幅 高さ

67.49	31.88
-------	-------

テキストフレーム設定

DBの値 装飾 その他

グループを選択	Item-No
kintone : main	1

画面判定フィールドを選択 条件

(未選択)	*
-------	---

ページ内計算機能について

今日は **名前 : name** さんに案内があります。
住所 : address にお住まいだと思いますが、新しいピザ宅配サービスには興味はございませんか？

DBフィールドを選択して追加する

値を挿入するフィールドを選択

(未選択)

追加 更新 削除

更新

複数項目と自由テキストと同
時に入力

案内文

今日は **名前 : name** さんに案内があります。
住所 : address にお住まいだと思いますが、新しいピザ宅配サービスには興味はございませんか？

案内文

今日は時任 三郎さんに案内があります。
石川県金沢にお住まいだと思いますが、新しいピザ宅配サービスには興味はございませんか？



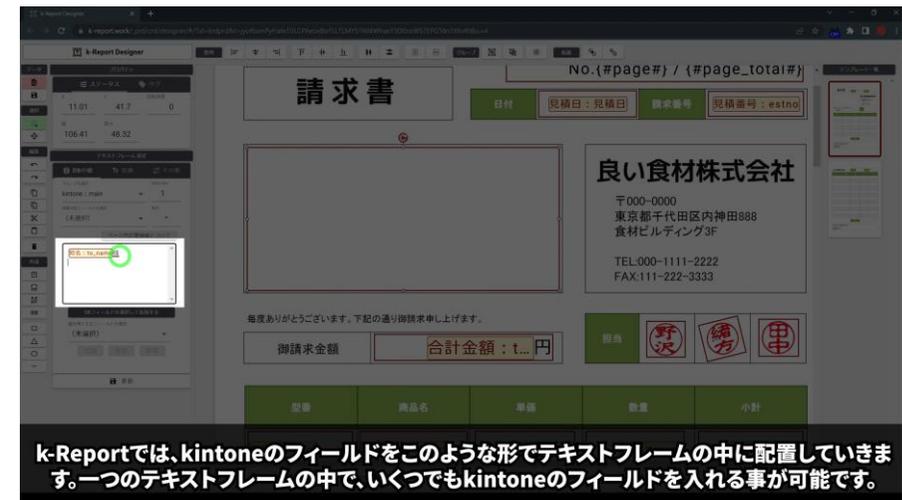
オペレーションのデモ動画をご確認頂けます

<https://youtu.be/3mhif2tT4pQ>



簡単な使い方のデモは動画でもご確認頂けます。

デモ動画のスクリーンショット



帳票のタイプ

k-Reportでは大きく2種類の印刷タイプが設定可能です。

●各kintoneレコード単位で印刷する「レコード個別タイプ」

↳テーブルデータ、アプリ連携データを御利用可能です。

レコードをまたいだ表現は御利用頂けません。

●各レコードをまたいで印刷する「一覧タイプ」

↳一覧形式で各レコードをまたいで表現が可能です。

個別レコードのテーブルデータ、アプリ連携データは御利用頂けません。

レコード個別タイプの例

一覧タイプの例

品番	商品名	単価	数量	小計
y011	オクラ	75	10	750
NEBIKI01	特別値引き	▲1,500	5	▲7,500
y009	ヘチマ	162	10	1,620
c008	ブラリネ	175	8	1,400
NEBIKI01	特別値引き	-1,500	2	-3,000
y006	キュウリ	123	47	5,781

個別レコードの
メインデータ

テーブルやアプリ連携
のデータ

〒581-0064 八尾市藤部本町藤部本町ダイヤモンド105 川名章一 様 14991	〒531-0075 大阪市北区大淀南 細川幸平 様 14990
〒927-1465 珠洲市三輪町二本松 川上邦久 様 14989	〒861-0151 熊本市北区植木町水溜パーク植木町水溜409 坪井典大 様 14988
〒939-0361 射水市太閤町 堀田由紀 様 14987	〒663-8103 西宮市熊野町熊野町マンション412 小西和香 様 14986
〒869-4211 八代市鶴町上機 水野柚花 様 14985	〒355-0161 比企郡吉見町山ノ下 北村花 様 14984
〒775-0007 海部郡牟岐町内妻内妻ステーション105 大林一 様 14983	〒037-0402 五所川原市太田 坂垣瑞久 様 14982

レコードをまたいだ一覧形
式のデータ

レコード個別タイプの時

スペース: デモ用 (本番環境) > アプリ: 従業員リスト

一覧1

レコード一覧での印刷メニューに「一括タイプ」として表示されます

[一括] 名刺型グループ帳票
 [一括] 宛名ラベル
 [一括] 名刺型お礼カード

レコード番号	氏名	最新の領収書添付	Dropbox用
14020	橘美琴	report_2023-05-02_14-56-40.pdf	https://www.dropbox.com

一覧タイプの時

スペース: デモ用 (本番環境) > アプリ: 従業員リスト

一覧1

レコード一覧での印刷メニューに「一覧タイプ」として表示されます

[一括] 名刺型グループ帳票
 [一括] 宛名ラベル
 [一括] 名刺型お礼カード

レコード番号	氏名	最新の領収書添付	Dropbox用
14020	橘美琴	report_2023-05-02_14-56-40.pdf	https://www.dropbox.com

レコード詳細での印刷メニューに表示されます

スペース: デモ用 (本番環境) > アプリ: 従業員リスト > 一覧: 一覧1 > レコード: 橘美琴

名刺型グループ帳票
 名刺型グループ帳票
 名刺型お礼カード

PDF出力

氏名	PDFを更新した日時
橘美琴	2023-06-08 5:02

一覧タイプはレコード詳細からは印刷出来ませんので、メニューには表示されません。

スペース: デモ用 (本番環境) > アプリ: 従業員リスト > 一覧: 一覧1 > レコード: 橘美琴

名刺型グループ帳票
 名刺型グループ帳票
 名刺型お礼カード

PDF出力

氏名	PDFを更新した日時
橘美琴	2023-06-08 5:02

k-Report

本番DEMOユーザーさん

帳票メニュー

- kintone接続設定
- kintoneアプリ接続
- アプリ連携
- PDFテンプレート
- PDF出力履歴

ユーザーメニュー

- アカウント情報
- パスワードの変更
- 情報 & マニュアル
- お問い合わせ

System

- ログアウト

一覧 帳票新規登録

kintoneアプリ接続 > 従業員リスト > 宛名ラベルの設定

帳票設定

この帳票メニューをkintoneの印刷メニューに表示する

帳票名 **※必須**

宛名ラベル

プレビュー時にkintoneから取得するデータ件数 **※必須** (※プレビュー内容は新しいレコードから指定件数分が取得されま

30

単独帳票

グループ帳票

帳票タイプ **※必須**

- レコード個別タイプ
個別レコードでの請求書や各種伝票等のタイプ
kintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドが利用可能です
- 一覧タイプ
レコード一覧、ラベル印刷等の検索結果のkintoneのレコード一覧を使うタイプ
※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用になれません

ページアップタイプ **※必須** [動画でページアップ機能について確認](#)

- データに合わせて自動ページアップ
各種伝票等、データの量に合わせて帳票ページ数が自動変動するタイプ

帳票のタイプは帳票の詳細
設定画面で決定頂けます。

使用可能なオブジェクトの種類

使用可能なオブジェクトの種類

k-Reportでは帳票のデザインに必要なオブジェクトが準備されています。ベースとなるPDFはもちろん、テキスト、画像、線、2次元バーコード、1次元バーコード等、帳票の要件に合わせて必要なオブジェクトをご利用ください。

対応シェイプ形状

- 四角
- 四角 (角丸)
- 三角
- 丸

テキスト テキストとイメージ

- ファイルアップロードからの画像
- httpsからのパスを指定しての画像
- ローカルの画像
- httpsからのURLパス画像

imagechartsと連携してのグラフ画像
<https://www.image-charts.com/>

- 2次元バーコード
- 1次元バーコード

テンプレート埋め込み画像の上にオブジェクト

対応線種

- 線 (複数線種)

テンプレート一覧

複数ページ構成のPDFファイルをアップロードする事により、条件によって帳票パターンを変更する事が出来ます

k-Reportでは帳票のデザインに必要な基本的なフォントが用意されています。

テキストフレーム設定

DBの値 装飾 その他

文字サイズ 10

フォント

- ゴシック (縦書き・横書き兼用) 帳票デザイナーで、簡単に設定できます。1234567890
- 明朝 (縦書き・横書き兼用) 帳票デザイナーで、簡単に設定できます。1234567890
- 源柔ゴシックR (縦書き・横書き兼用) 帳票デザイナーで、簡単に設定できます。1234567890
- 源柔ゴシックM (縦書き・横書き兼用) 帳票デザイナーで、簡単に設定できます。1234567890
- 源柔ゴシックH (縦書き・横書き兼用) 帳票デザイナーで、簡単に設定できます。1234567890
- ムゲンプラスM (縦書き・横書き兼用) 帳票デザイナーで、簡単に設定できます。1234567890

更新

帳票デザイナー上でのフォントの指定が可能です

オブジェクトのグループ化／解除

オブジェクトのグループ化／解除

k-Reportデザイナーでは「オブジェクトのグルーピング／解除」が可能です。グループ化する事により、マウスでの選択時やドラッグ時に一つのオブジェクトとして扱えます。

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額	合			
型番	商品名	単価		小計
型番 : model	商品名 : product	単価 : price		小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	unt	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : m	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal

右クリックメニューからも、選択オブジェクトのグループ化／解除が可能です

グループ化した状態で選択すると、薄い緑色で対象オブジェクトエリアが選ばれます

キーボードの

- ・Ctrl + g → グループ化
- ・Ctrl + Shift + g → グループ解除

でも素早くグループ化／解除の設定が可能です

オブジェクトへのタグ情報付加

k-Reportデザイナーでは「オブジェクトへタグ情報の付与」が可能です。タグ情報を付与しておく
と、後日「オブジェクト検索」等の機能を使って簡単に該当のオブジェクトを検索、選択出来ます。

テキスト、画像、図形等全てのオブジェクトに「タグ情報」を付与する事が出来ます。

The screenshot displays the k-Report Designer interface. On the left, the 'Properties' (プロパティ) panel is active, showing the 'Tag' (タグ) tab. A red arrow points to this tab and the 'Content' (内容) input field. The main canvas shows a report layout with a table containing a cell with the text '商品名 : name' and a red 'G' tag icon above it. A red box highlights the 'Tag' tab and the 'Content' field in the properties panel.

どのオブジェクトにも「タグ」情報
を付与出来ます

オブジェクトへのタグ情報付加

選択 クリックしてテンプレートPDFを選択

アップロードして入れ替え 現在のPDFをDL

編集 アクティブテンプレート：ページアップ設定 解説 ?

サイズ 幅：148 mm 高さ：210 mm

適用ルールを選択
適用ルール 4.指定ページ

適用ページ番号 1

次のページを強制追加する

作成 保存

オブジェクト検索

グループを選択
(未選択) Item-No

内容

アクティブページのみ 検索

5個のオブジェクトが見つかりました

見つかったオブジェクトを編集

オブジェクト検索でタグ情報を検索出来るので非常に便利です。

御請求金額(税込) ¥19,8

内容	数量
商品名：name	数量：qu

お振り込みの際は下記口座にお願い致

該当のオブジェクトが自動選択されます

オブジェクトの連続複製

k-Reportデザイナーでは「オブジェクトの連続複製」が可能です。通常のコピー&ペーストでオブジェクトを増やして行くことも簡単にできますが、**表現の行数が決まっていたりする場合には連続コピーの機能が便利です。**

型番	商品名	単価	数量	小計
型番 : model	商品名 : product		数量 : count	小計 : subtotal



- コピー (Ctrl + C)
- 複製 (Ctrl + D)
- 連続複製
- 切り取り (Ctrl + X)
- 貼り付け (Ctrl + V)
- 削除 (Delete)
- グループ化 (Ctrl + G)
- グループ解除 (Ctrl + Shift + G)
- 最前面へ (Shift + ↑)
- 最背面へ (Shift + ↓)
- ロックする (Ctrl + L)
- 全てのロック解除 (Ctrl + Shift + L)
- フィット (Shift + 1)
- 全体表示 (Shift + 2)
- プレビュー (F9)

コピーしたいオブジェクトを選択して右クリックしてください。

オブジェクトの連続複製

「オブジェクトの連続複製」を実行すると比すよう数分だけを指定の方向に連続複製出来ます。

型番	商品名	単価	数量
選択したオブジェクトを連続複製			
選択したオブジェクトを複製する回数を入力してください			
<input checked="" type="radio"/> 下に	<input type="radio"/> 右に	間隔(mm) (最大30) 0	回数 (最大30) 5
キャンセル		連続複製する	

複製方向、間隔、回数を入力して実行してください。

型番	商品名	単価	数量	小計
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal

型番	商品名	単価	数量	小計
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal

画像の配置タイプ

画像の配置タイプ

画像の配置タイプには

- ・ 枠にフィット
- ・ 枠に最大

の2タイプがあります。画像全体を表示する時には「**枠にフィット**」を、
画像の枠を埋めるように最大限描画したい時には「**枠に最大**」を選択してください。

画像全体が枠に入るように描画されますが、画像と枠の間に余白が表示される場合があります。

編集

画像フレーム設定

DBの値

グループを選択 Item-No

テーブル: sub 1

描画判定フィールドを選択 条件

(未選択) *

値を挿入するフィールドを選択

現場写真1: 現場写真1

FIT **MAX**

ファイルをアップロード

URLを指定

更新

No	件名	写真1	写真2
1	現場監督となり、初現場での業務は書類整理から墨出し、そして工事写真撮影となります。 この工事写真は、重要な仕事の一つとなります。 建設産業はIT化が他の産業と比べて遅れており、労働人口減少の流れから、一人あたりの生産性向上が急務となっています。		
2	そのような背景の中で、建設現場での業務を効率化させるため、今回は工事写真に視野を当てて工事写真の業務に関してご紹介させていただきます。 業務効率化のため、生産性向上のために是非参考にしてみてください。		

No	件名	写真1	写真2
1	現場監督となり、初現場での業務は書類整理から墨出し、そして工事写真撮影となります。 この工事写真は、重要な仕事の一つとなります。 建設産業はIT化が他の産業と比べて遅れており、労働人口減少の流れから、一人あたりの生産性向上が急務となっています。		
2	そのような背景の中で、建設現場での業務を効率化させるため、今回は工事写真に視野を当てて工事写真の業務に関してご紹介させていただきます。 業務効率化のため、生産性向上のために是非参考にしてみてください。		

画像が枠に埋まるように描画されますが、画像の一部が見えない状態になります。

kintoneから流し込まれるデータの流れを制御する

kintoneから流し込まれるデータの流れを制御する

k-Reportではkintoneから流し込まれるデータの順番をコントロール出来ます。例えば下記の図であれば、アルファベットのZの文字のような順番でデータが流し込まれ、且つ4, 5番には少し大きめのコマデザインが適用されています。

The screenshot displays the k-Report Designer interface. The main workspace shows a report layout for a company (株式会社) with a table of products (商品). Eight numbered callouts (1-8) are overlaid on the report to highlight specific features:

- 1: Points to a product name field (商品名).
- 2: Points to a product code field (コード).
- 3: Points to another product name field.
- 4: Points to a large, stylized database icon (コマデザイン) used as a separator.
- 5: Points to a product name field.
- 6: Points to a product code field.
- 7: Points to another product name field.
- 8: Points to another product code field.

The interface includes a left sidebar with various tools and settings, a top toolbar with layout controls, and a right sidebar showing a preview of the report. The footer contains a 'Tips' section and a '© awesome-job' logo.

kintoneから流し込まれるデータの流れを制御する

詳しく画面を見ていきましょう。ステージ上に配置されているオブジェクトには全て「Item-No」が振られています。この番号こそが「kintoneからこのページにデータが流れてきた時のデータ配置の順番」を表しています。

グループ編集
(終了はクリック)

X	Y	回転角度
3.83	29.49	0

幅 高さ
43.07 8.44

商品名 : name

コード : ¥

DBの値 装飾 その他

グループを選択 kintone : main Item-No 1

描画判定フィールドを選択 (未選択) 条件 *

商品名 : name

グループ編集
(終了はクリック)

X	Y	回転角度
53.11	29.7	0

幅 高さ
43.07 8.44

商品名 : name

コード : ¥

DBの値 装飾 その他

グループを選択 kintone : main Item-No 2

描画判定フィールドを選択 (未選択) 条件 *

商品名 : name

この番号がkintoneから流し込まれてきたデータの順番を表しています

各オブジェクトにまとめて同じ「Item-No」を設定したい時には「DB連携設定一括更新」機能をどんどん活用しましょう。設定作業が格段に早くなります。

②このパネルで複数オブジェクトに対して、一括で「Item-No」の設定が実行出来ます。
一括更新を実施する度にパネルのItem-Noの数値が自動的に繰り上がっていきますので、連続で簡単に設定できます。

①グループオブジェクトや複数のオブジェクトを選択すると、左上のパネルに「DB連携設定一括更新」が表示されます

kintoneから流し込まれるデータの流れを制御する

シンプルに上から下にデータが流れる時の設定を見てみましょう。

見積書等ではこのような形でシンプルに上から下にデータが流れるパターンが適切な場合が多いです。

型番	商品名	単価	数量	小計
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
合計金額	{#sum#見積明細			

③複数オブジェクトやグループオブジェクトに対して、一括で「Item-No」の設定が実行出来ます。

このパネルを使えば、グループオブジェクトの等で上から順番にまとめて番号を振る事が簡単に素早く実施出来ます（一括更新はキーボードのF4でも実行できます）

②1行のオブジェクト毎をグループ化しておけば、コピーペーストでの行複製、DB順番の設定等が簡単に実施できるので便利です。

①シンプルに上から順番にkintoneテーブルデータを流し込む例です。

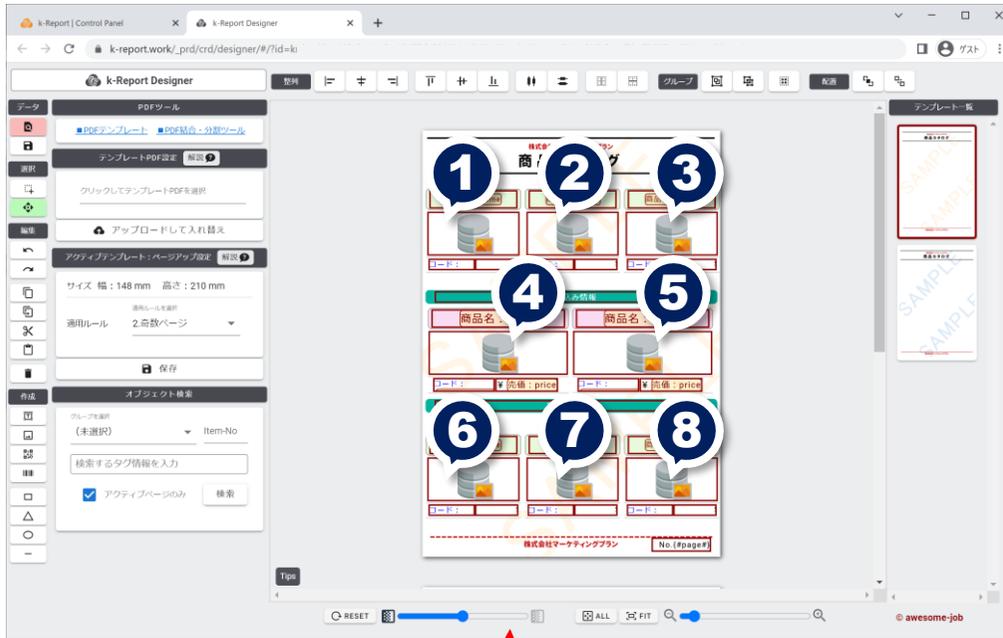
対象のオブジェクトを選択して、**キーボードショートカットの「F4」**を使えば非常に素早くItem-Noの設定が可能です。是非お試しください。

The screenshot shows the k-Report Designer interface. On the left, there's a sidebar with various toolbars. The main area displays a table with the following columns: 型番, 商品名, 単価, 数量, 小計. The first row is highlighted with a blue tooltip that says 「見積明細 : sub」 「No.1」 を適用. The table contains several rows of data, each with placeholder text like 型番 : model, 商品名 : product, 単価 : price, 数量 : count, and 小計 : subtotal. The top of the interface shows a toolbar with various icons and a search bar.

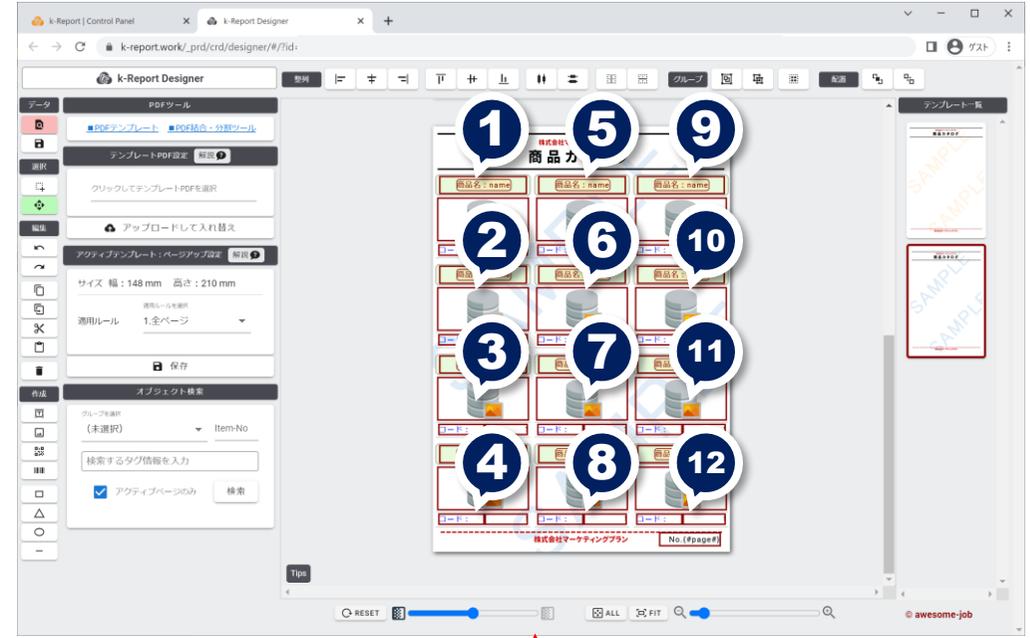
対処のオブジェクトをクリック
↓
DB連携設定一括更新パネルで対象グループを設定
↓
F4
↓
次の対処のオブジェクトをクリック
↓
F4
の繰り返しで素早く設定を行う事が出来ます。

kintoneから流し込まれるデータの流れを制御する

各オブジェクトに流し込まれる順番を設定すればZ型の流し込みやN型の流し込み等、自由自在に流し込みルールを設定する事が可能になります。



Z型にデータが流れ、4、5番目には違うデザインを設定した例



N型にデータが流れる例

複数の帳票デザインテンプレートを設定する時の「Item-No」を振るときは、各ページ毎にNo1～からスタートする形で割り振ります。2ページ目の想定だったとしても1テンプレート目の続きの番号ではなく、各テンプレートページ毎にNo1からスタートする事になります。

正しい設定例

テンプレート1
(最初のページ想定)

請求書例

請求書 日付 2021/9/23

TEST

内容	数量	単価	金額	備考
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code

Page: {#page#}

テンプレート2
(ページ2の想定)

請求書例

内容	数量	単価	金額	備考
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:s	金額:sale	仕入れ先コード:s_code

Page: {#page#}

NGな設定例

テンプレート1
(最初のページ想定)

請求書例

請求書 日付 2021/9/23

TEST

内容	数量	単価	金額	備考
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code

Page: {#page#}

テンプレート2
(ページ2の想定)

請求書例

内容	数量	単価	金額	備考
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code
商品名:name	数量:q	単価:c	金額:sale	仕入れ先コード:s_code

Page: {#page#}

ページ毎に始まる番号は
No1～なので、この設定
だと正しく動作しない

「Item-No」を上手に使う事で、あらゆるレイアウトを実現する事が可能です。一般的な帳票形態の他にも、簡単なチラシ、チケット、伝票等のデザインも対応可能です。

◆DBと連動した請求書の自動生成



◆DBと連動した領収書の自動生成



◆リアルタイムデータの商品一覧1



◆リアルタイムデータの商品一覧2



◆リアルタイムデータの商品一覧3



◆カレンダー



◆DBと連動した宅配伝票



◆DBと連動したチケット



◆DBと連動した不動産チラシ



Item-Noの割り当てを自動で設定する

Item-Noの割り当てを自動で設定する

各オブジェクトに対しての「Item-No」の割り当てはキーボードショートカット「F4」を使う事により比較的簡単に更新できますが、帳票レイアウト的にデータは上から下に流れる事を前提に自動的に連番を割り当てる事も可能です。

②連続更新ボタンをクリックします

③オブジェクトの上から順番に下に向かってItem-Noが自動割り当てされます。

型番	商品名	単価	数量	小計
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal
型番 : model	商品名 : product	単価 : price	数量 : count	小計 : subtotal

合計金額 {#sum#見積明細

①連続割り当て対象となるオブジェクト、グループオブジェクトを選択します。

Item-Noの割り当てを自動で設定する

k-Report Designer

DB連携設定一括更新

グループを選択 適用Item-No

見積明細 : sub 7

更新(F4) 連続更新 RESET

プロパティ

STATUS DB連携 タグ

回転角度

X Y 0

高さ

幅 12

テキスト属性一括設定

文字 位置 その他

文字サイズ 10

フォント [108] Pゴシック

文字色

方向 横書き 縦書き

更新

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額 合計金額 : total円

型番	商品名	単価
[GP] 見積明細 : sub [No] 1 を適用 空番 : model	商品名 : product	単価 : price
[GP] 見積明細 : sub [No] 2 を適用 空番 : model	商品名 : product	単価 : price
[GP] 見積明細 : sub [No] 3 を適用 空番 : model	商品名 : product	単価 : price
[GP] 見積明細 : sub [No] 4 を適用 空番 : model	商品名 : product	単価 : price
[GP] 見積明細 : sub [No] 5 を適用 空番 : model	商品名 : product	単価 : price
[GP] 見積明細 : sub [No] 6 を適用 空番 : model	商品名 : product	単価 : price

この例ですと各グループオブジェクトに対して上から順番に Item-Noが自動割り当てされました。

オブジェクト検索で
「DB連携設定」の状態を確認する

オブジェクト検索で「DB連携設定」の状態を確認する

「オブジェクト検索」の機能を使うと現在オブジェクトに紐付いている「DB連携設定」の状態を確認する事が出来ます

The screenshot shows the k-Report Designer interface. On the left, the 'オブジェクト検索' (Object Search) panel is active, showing search criteria: '見積明細: sub' and 'Item-No: 3'. The search results show '5個のオブジェクトが見つかりました' (5 objects found). The main report preview area shows a '請求書' (Invoice) form with a table of items. The table has columns: '型番: model', '商品名: prod', '単価: price', '数量: count', and '小計: subtotal'. The search results are highlighted in red in the table, and a red arrow points from the search results to these highlighted objects.

指定条件で「検索」ボタンを押すと

該当設定のオブジェクトが自動選択されます

オブジェクト検索で「DB連携設定」の状態を確認する

「オブジェクト検索」を使うとkintoneの特定のサブテーブルに紐付けられたデータだけ検索する等も可能です

The screenshot shows the k-Report Designer interface. On the left, the 'オブジェクト検索' (Object Search) panel is active, showing a search for '見積明細: sub' (Estimate Detail: sub) with 36 objects found. The main workspace displays a report template for '請求書' (Invoice) with a table of items. The table has columns for '型番' (Model No.), '商品名' (Product Name), '単価' (Unit Price), '数量' (Quantity), and '小計' (Subtotal). The table is highlighted with a red box, and a red arrow points from the search results to the table.

Item-Noを指定せずに検索すると…

指定のサブテーブルに紐付けられた全てのデータが検索されます

複数ページデザインの帳票を設定する

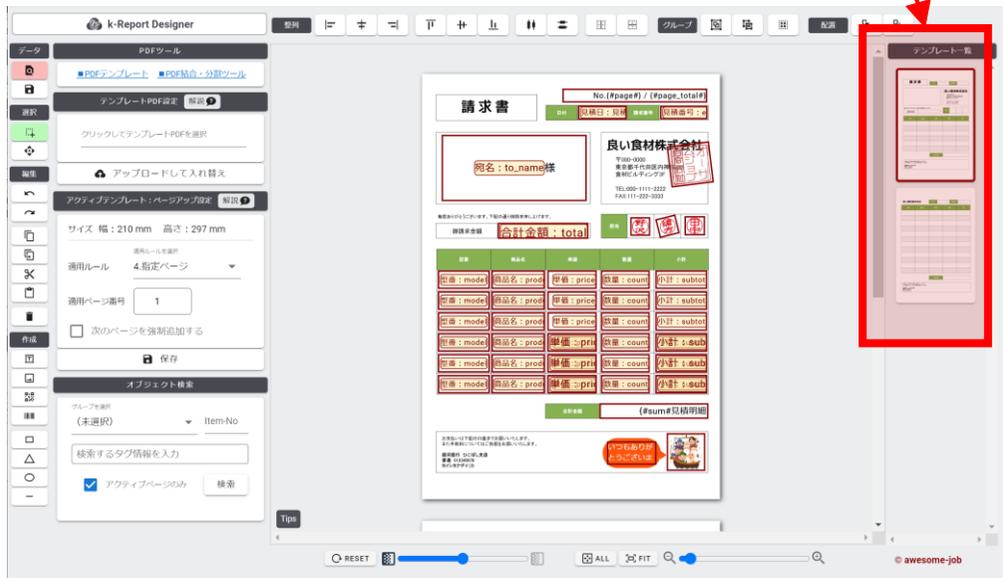
複数ページデザインの帳票を設定する

k-Reportでは複数の帳票デザインを用意しておき、出力時に

- ・表紙はデザイン1
- ・明細ページはデザイン2

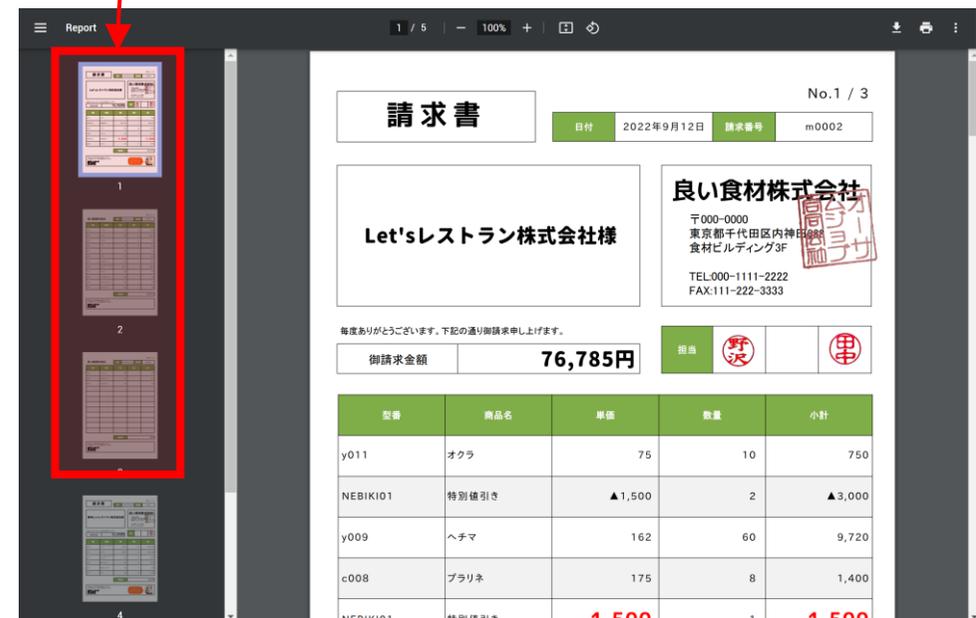
のような、動的な自動ページ生成が可能です。

例えば、帳票デザイン上でこのような
テンプレート構成になっている時



適切なページ設定になっていれば、

- ・表紙はテンプレートデザイン1×1ページ
- ・明細ページはテンプレートデザイン2×複数ページ
が実現出来ます。



複数ページデザインの帳票を設定する

サンプルでの設定例を見ていきましょう

テンプレートPDFの適用方法

複数ページ構成のテンプレートPDFの作成方法はこちらのドキュメントにも説明がございます。

https://www.k-report.work/_prd/crd/designer/image/page_composition.pdf

①ステージの空白部分をクリックして、オブジェクト未選択状態にする

③設定したいテンプレートを選択します

②テンプレートとなる複数ページ構成のPDFをアップロードしてください

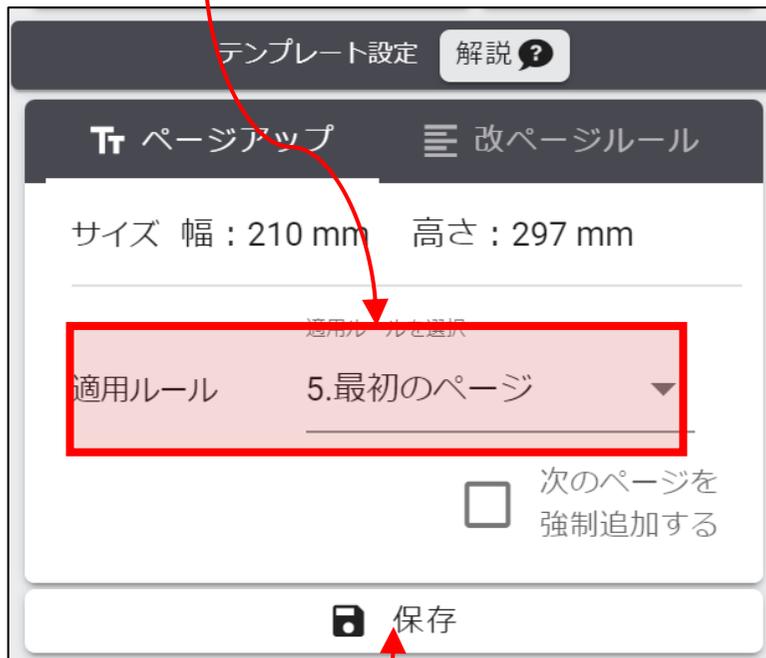
④現在選択しているテンプレートの設定が表示されます

The screenshot displays the 'Report Designer' interface. On the left, there are toolbars for data, selection, editing, and creation. The main workspace shows a sample invoice for '良い食材株式会社' (Good Food Co., Ltd.) with a table of items. A red box highlights a blank area on the invoice, corresponding to step 1. On the right, a 'テンプレート一覧' (Template List) sidebar shows a selected template, corresponding to step 3. A configuration panel for the selected template is open, showing settings for size (210 mm x 297 mm), page number (1), and other options, corresponding to step 4. A yellow callout points to the 'PDFツール' section in the left sidebar, corresponding to step 2.

複数ページデザインの帳票を設定する

①この「適用ルール」が実際にPDFを生成する時にページ計算に使用されるルールです。

②適用ルールには幾つか種類があり、現在選択しているテンプレートがkintoneのデータが流し込まれてページが増えていった時にどのように適用されるかの挙動を指定出来ます。



③最後に保存ボタンをクリックしましょう



複数ページデザインの帳票を設定する

今回の設定例を見ていきましょう

テンプレート設定 解説

ページアップ 改ページルール

サイズ 幅: 210 mm 高さ: 297 mm

適用ルールを選択

適用ルール 5.最初のページ

次のページを強制追加する

保存

テンプレート設定 解説

ページアップ 改ページルール

サイズ 幅: 210 mm 高さ: 297 mm

適用ルールを選択

適用ルール 1.全ページ

保存

awesome-job

テンプレートデザイン1がPDFページの最初のページに
テンプレートデザイン2がPDFページの2と3ページ目に
適用されました。kintoneのデータ量が多くなると、テンプレートデザイン2
が自動的に増えていく設定になります。

この帳票設定とkintone
のデータを掛け合わせる
(デザイナー上でプレ
ビューしてみる)

1

2

3

複数ページデザインの帳票を設定する

①今回ご説明させていただきました「自動ページアップ設定」は帳票設定の詳細画面から設定可能です（デフォルト）。

- パスワードの変更
 - お問い合わせ
 - 情報 & マニュアル
- System
- ログアウト

帳票タイプ ※必須

レコード個別タイプ

個別レコードでの請求書や各種伝票等のタイプ
kintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドが利用可能です

一覧タイプ

レコード一覧、ラベル印刷等の検索結果のkintoneのレコード一覧を使うタイプ
※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用になれません

ページアップタイプ ※必須

[動画でページアップ機能について確認](#)

データに合わせて自動ページアップ

各種伝票等、データの量に合わせて帳票ページ数が自動変動するタイプ
デザイナー画面にて自動ページアップの条件を設定可能です。

[自動ページアップ設定について](#)

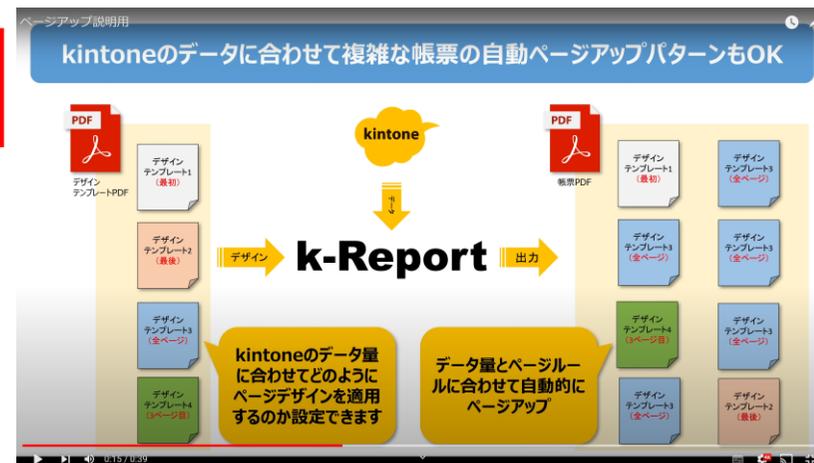
PDFテンプレートと同じページ構成

はがきや契約書等、ページ構成が固定しているタイプ
アップロードしたPDFの構成のまま出力され、デザイナー画面で設定した自動ページアップの条件は

③帳票設定の詳細画面にはページアップ機能の動きを動画で説明したリンクがございますので、是非ともご確認くださいませ。

こちらに自動ページアップ機能への詳細な説明ドキュメントへのリンクがあります。

②自動ページアップ設定の他に、テンプレートのPDF帳票の構成をそのまま使うタイプも設定可能です。



下記URLからも動画はご確認くださいませ
<https://youtu.be/ovazOVfnVfg>

https://www.k-report.work/_prd/crd/designer/image/page_pageup.pdf

帳票デザインデータを保存する

① 帳票のデザインが終了しましたら、保存ボタンをクリックして、データを保存します

② 帳票デザイナー画面が不要になりましたら、タブを閉じてください

kintone上でデザインした帳票を印刷する

kintoneアプリ接続 > 商品 > kintoneアプリ接続設定

kintoneアプリ接続の設定詳細

↑ このkintoneアプリに連携JavaScriptを組込

↓ このkintone

kintoneアプリ接続名 ※必須

商品

↑ スペース: デモ用 (本番環境) > アプリ: 商品カタログ

(すべて)

[一覧] 商品カタログ

PDF出力

レコード番号	連番	商品コード
30	30	S0030
29	29	S0029
28	28	S0028

このボタンをクリックした時にkintoneに印刷メニューが組み込まれます。

kintone上ではこのようなボタンが表示され、すぐに印刷が出来るようになります。

Report

1 / 3

項目1=メロン

1

領収書 ▾ 新しいウィンドウ ▾ PDF出力

新しいウィンドウ
添付ファイル

お見積書

確認
田中

添付ファイル

- 見積書_2022-10-05_20-10-10.pdf (208 KB)
- 請求書_2022-10-05_20-10-30.pdf (218 KB)
- 領収書_2022-10-05_20-10-40.pdf (184 KB)

Let'sレストラン株式会社 様

見積番号
m0008

見積日
2022-09-12

	数量	小計	
	75	10	750
	141	12	1.692

PDFの出力先に添付ファイルが設定されている時には、自動的に指定の添付ファイルフィールドにPDFファイルが保存されます。

個別レコードページの際には

- ・新規ウィンドウでPDFを表示する
- ・添付ファイルフィールドにPDFファイルを保存する（※1）

を選ぶ事が出来ます。

※1 設定されたkintone API権限に「レコード編集」が付与され、このアプリの中に「添付ファイル」フィールドが準備されている必要があります。

一覧画面から一括でPDFを出力する

一覧画面から一括でPDFを出力する

k-Reportではkintoneのレコード一覧からの一括、一覧出力が可能です。

レコード一覧からの出力時には下記の条件、制限がございます。

■条件

①kintoneの個別のフィールドにPDFファイルを保存するには「**kintoneアプリに添付ファイルフィールド**」または「**帳票設定にクラウドストレージ設定**」が必要になります。

■制限

①「まとめてPDF」で出力する時 ⇒ レコード一覧のデータが1PDFにまとまった状態で出力されます。**1PDFに自動的にまとめられ最大100ページまで**。

②「レコード毎に添付ファイルに出力」する時 ⇒ 各レコードのPDFが各レコードの指定添付ファイルフィールドに出力されます。一度に**最大300レコードまで**処理可能です。

※300レコードを越えるデータを一括処理されたい時にはk-Report API等にてシステムを別途構築する事で可能になります。導入提案会社様にご確認ください。

The screenshot shows the k-Report interface for a demo space. The top navigation bar includes 'スペース: デモ用 (開発環境)' and 'アプリ: 伝票'. The main toolbar contains a '見積書一覧' dropdown, a filter icon, a bar chart icon, a '[一括] 請求書20240223' dropdown, a 'まとめてPDFを出力' dropdown, and a 'PDF出力' button. A dropdown menu is open under 'まとめてPDFを出力', showing options: 'レコード毎に[a_添付ファイル]に出力', 'レコード毎に[b_添付ファイル]に出力', 'レコード毎に[追加の添付ファイル]に出力', and 'レコード毎に[クラウドストレージのみ]に出力'. The table below shows a list of invoices with columns for 'すべて', 'カテゴリ1', 'カテゴリ2', '合計金額', 'a_添', and '見積明細'. A yellow callout bubble points to the '[一括] 請求書20240223' dropdown with the text: '一覧表で「一括」タイプの帳票を選択した時は'. Another yellow callout bubble points to the dropdown menu with the text: 'その帳票で選択可能な出力方法を選択して頂けます。「まとめてPDF」の他に添付ファイルフィールドへの出力、帳票設定が完了済であれば、クラウドストレージへの出力も可能です。'

その他の主な機能のご紹介

ページ内計算機能

k-ReportではPDF生成時に合計やカウント等の「ページ内計算機能」が利用出来ます。テキストフレームの中に一定のルールに沿って命令を記入すると、PDF生成時に自動的に計算されます。

グループを選択
(未選択)

描画判定フィールドを選択
(未選択)

ページ内計算機能について ?

{#sum#見積明細#subtotal#}

ページ内計算は特定のルールにしたがってテキストフレーム内に記載して頂く事により、PDF生成時に自動的に計算された値が挿入されます。

追加 更新 削除

y008	トウガン	410	8	3,280
y007	シロウリ	256	7	1,792
y006	キュウリ	123	36	4,432
合計金額				13,566円

この例であれば、PDF描画時にこれらの項目が合計されます

計算結果が自動的に挿入されます

ページ内計算機能の活用例です。各ページで帳票のデザインやオブジェクトの個数が変わっても、自動的に検索、計算されます。

日付フィールドの開始日、終了日をPDF全体から算出する

出力日時: 2022/10/23 15:20:11

おてつだい給料清算表

2022年10月9日 ~ 2022年10月22日 分

今回の給料は **3,730 円**

金額をページ全体から算出する

1 / 2

日付	血洗い	掃除機	お風呂掃除	洗濯畳む	洗濯機	買い物	食事作る	絵の枚数	勉強時間	金額
2022-10-22		GOOD!		GOOD!					4.5	350
2022-10-21				GOOD!	GOOD!	GOOD!			3.5	330
2022-10-20									3.5	210
2022-10-19				GOOD!		GOOD!			2.5	250
2022-10-18									2.0	120
2022-10-17	GOOD!			GOOD!	GOOD!	GOOD!	GOOD!		5.0	490
2022-10-16	GOOD!	GOOD!							3.0	260

ページ番号と合計ページ数を自動的に挿入する

小計金額 2,010

このページでの小計を算出する

PDFの出力日時を自動的に挿入する

ページ番号と合計ページ数を自動的に挿入する

2 / 2

日付	血洗い	掃除機	お風呂掃除	洗濯畳む	洗濯機	買い物	食事作る	絵の枚数	勉強時間	金額
2022-10-15	GOOD!			GOOD!					3.5	310
2022-10-14									2.0	120
2022-10-13	GOOD!					GOOD!			3.5	280
2022-10-12				GOOD!			GOOD!		2.0	220
2022-10-11									3.0	180
2022-10-10	GOOD!	GOOD!							4.5	350
2022-10-09	GOOD!								3.5	260

小計金額 1,720

このページでの小計を算出する

k-ReportではPDF生成時に合計やカウント等の「ページ内計算機能」が利用出来ます。ページ内計算機能は多岐に渡りますので、別途詳細解説情報をご確認ください。

こちらの別途ヘルプページを参照ください。

幅 52.23 高さ 13.65

テキストフレーム設定

DBの値 装飾 その他

グループを選択 (未選択) Item-No 1

フィールドを選択 (未選択) 含む条件 *

ページ内計算機能について

ファイルアップロードからの画像

DBの値挿入フィールドの設定

フィールドを選択

追加 更新 削除

更新

テンプレート

テキストフレームオブジェクトを選択する事で、ヘルプへのリンクボタンが表示されます。こちらから、詳細機能をご確認ください。

ページ内計算機能について

V1.06

記入ルール

該当ページの足し算する (3桁カンマ付き)

命令	説明	例
sum	該当ページ内の対象フィールドの数値を合計する。桁数が4桁以上の場合は3桁カンマが付与される。小数点以下0桁で四捨五入する。(sum_page_comma_round0と同一)	{#sum#見積明細#field_code#}
sum_page_comma	該当ページ内の対象フィールドの数値を合計する。桁数が4桁以上の場合は3桁カンマが付与される。小数点以下0桁で四捨五入する。(sum_page_comma_round0と同一)	{#sum_page_comma#見積明細#field_code#}
sum_page_comma_round0	該当ページ内の対象フィールドの数値を合計する。桁数が4桁以上の場合は3桁カンマが付与される。小数点以下0~2桁で四捨五入する(末尾の数字に準ずる)。※末尾の0は0~2まで指定可能です。	{#sum_page_comma_round0#見積明細#field_code#}
sum_page_comma_floor0	該当ページ内の対象フィールドの数値を合計する。桁数が4桁以上の場合は3桁カンマが付与される。小数点以下0~2桁で切り捨てる(末尾の数字に準ずる)。※末尾の0は0~2まで指定可能です。	{#sum_page_comma_floor0#見積明細#field_code#}
sum_page_comma_ceil0	該当ページ内の対象フィールドの数値を合計する。桁数が4桁以上の場合は3桁カンマが付与される。小数点以下0~2桁で切り上げる(末尾の数字に準ずる)。※末尾の0は0~2まで指定可能です。	{#sum_page_comma_ceil0#見積明細#field_code#}

下記URLからもページ計算機能のマニュアルをご覧いただけます

https://www.k-report.work/_prd/crd/designer/image/page_calculate.pdf



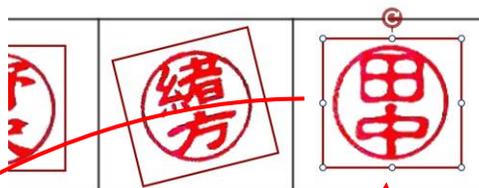
オブジェクト描画判定機能

k-Reportではkintoneのデータの状態に合わせてオブジェクトの表示、非表示をコントロール出来ます。例えば「kintoneのチェックボックスフィールドに指定のチェックが入っていれば、特定の画像を表示する」等です。

The screenshot shows the 'k-Report Designer' interface. On the left, there are various tool icons. The main area is divided into sections: 'データ' (Data), 'プロパティ' (Properties), 'ステータス' (Status), and '画像フレーム設定' (Image Frame Settings). In the '画像フレーム設定' section, there is a '描画判定フィールドを選択' (Select drawing judgment field) dropdown menu. A red box highlights this menu, and a yellow callout bubble says 'チェックを入れる' (Check it). Below the dropdown, the '確認: stamp' (Confirmation: stamp) is selected, and the '条件' (Condition) is set to '田中' (Tanaka). A yellow callout bubble points to this condition, saying '指定のフィールドに「田中」が含まれていれば' (If 'Tanaka' is included in the specified field).

111-2222
22-3333

k-Reportでの設定



小計

例えばこのオブジェクトにはkintoneの「stamp」フィールドに「田中」が入力されていれば、画像が連動表示するように設定されています。

お見積書

確認

kintoneのデータ入力状況 (stampフィールド)

野沢 緒方 田中

見積番号

m0001

食材ビルディング3F

TEL:000-1111-2222
FAX:111-222-3333

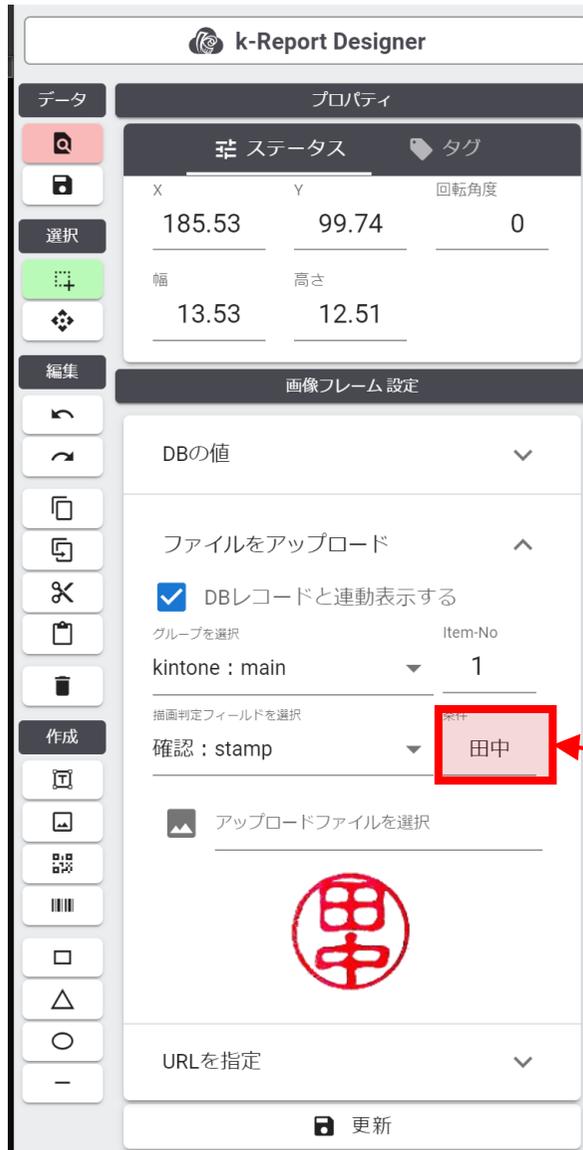
PDFのアウトプット

0円

担当



描画判定には幾つかの判定式を御利用可能です



条件式例

判定内容

田中

指定フィールドに“田中”が含まれていれば

!!田中

指定フィールドに“田中”が含まれていなければ

=田中

指定フィールドが“田中”であれば

!=田中

指定フィールドが“田中”でなければ

=

指定フィールドが空であれば

!=

指定フィールドが空でなければ

>100

指定フィールド(数値)が100より上であれば

>=100

指定フィールド(数値)が100以上であれば

<100

指定フィールド(数値)が100未満であれば

<=100

指定フィールド(数値)が100以下であれば

ここで設定出来る判定式の種類になります

オブジェクト描画判定機能を使う事によって、「kintoneでの入力」と「PDFでの出力」の結果表現を変える事が簡単にできます。

kintoneのデータ入力状況

登録日
2022-10-17

日本語入力オフ

手伝い内容

- 皿洗い
- 掃除機
- お風呂掃除
- 洗濯畳む
- 洗濯機
- 買い物
- 食事作る

勉強時間 (時間)
5
0以上

2022年10月9日 ~ 2022年10月22日 分

PDFのアウトプット

今回の給料は **3,730 円**

1 / 2

日付	皿洗い	掃除機	お風呂掃除	洗濯畳む	洗濯機	買い物	食事作る	絵の枚数	勉強時間	金額
2022-10-22									4.5	350
2022-10-21									3.5	330
2022-10-20									3.5	210
2022-10-19									2.5	250
2022-10-18									2.0	120
2022-10-17									5.0	490
2022-10-16									3.0	260

小計金額 2,010

オブジェクト描画判定機能を使う事によって、「特定の値の時」の結果表現を変える事も簡単にできます。

Let'sレストラン株式会社様

良い食材株式会社

〒000-0000
東京都千代田区内神田000
食材ビルディング3F

TEL:000-1111-2222
FAX:111-222-3333



毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

御請求金額 **76,785円**

担当



型番	商品名	単価	数量	小計
y011	オクラ	75	10	750
NEBIKI01	特別値引き	▲1,500	2	▲3,000
y009	ヘチマ	162	60	9,720
c008	ブラリネ	175	8	1,400
NEBIKI01	特別値引き	-1,500	1	-1,500
y006	キュウリ	123	47	5,781

小計が0円以上の時は通常の表現、0円未満の時は赤文字の大きな文字で表現

合計金額

13,151

お支払いは下記の口座までお願いいたします。
また手数料についてはご負担をお願いいたします。

いつもありがとうございます



オブジェクト描画判定機能を使う事によって、「kintone側のレコードが存在する、しない」での描画判定も可能になります。

k-Reportでの設定

商品一覧例 3

商品名 : name	商品名 : name	商品名 : name
商品コード	商品コード	商品コード

差し込み情報

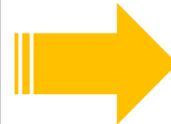
商品名 : n... (商品コード : ...)

	商品コード : p_code	
	仕入れ先コード : s_co...	
数量	(数量 : quantity)	

差し込み情報

商品名 : name	商品名 : name	商品名 : name
商品コード	商品コード	商品コード

株式会社マーケティングプラン Page#{page#}



PDFのアウトプット
(このページではデータが埋まっている)

商品一覧例 3

商品名022	商品名023	商品名024
S0022 ¥48,400	S0023 ¥52,900	S0024 ¥57,600

差し込み情報

商品名025(S0025)

	S0025	
	仕入れ先025	
	数量 : 25	¥62,500

差し込み情報

商品名026	商品名027	商品名028
S0026 ¥67,600	S0027 ¥72,900	S0028 ¥78,400

株式会社マーケティングプラン Page4

PDFのアウトプット
(このページではデータが足りなかったの
で不要なオブジェクトは非表示になってい
ます)

商品一覧例 3

商品名029	商品名030
S0029 ¥84,100	S0030 ¥90,000

株式会社マーケティングプラン Page5

グループ帳票機能

グループ帳票機能を使う事によって、幾つかの帳票をまとめて一つの帳票として出力が出来ます

複数の帳票をまとめて一つの帳票として出力する事が出来ます

k-Report

本番DEMOユーザーさん

帳票メニュー

- kintone接続設定
- kintoneアプリ接続
- アプリ連携
- PDFテンプレート
- PDF出力履歴

ユーザーメニュー

- アカウント情報
- パスワードの変更
- お問い合わせ
- 情報 & マニュアル

System

- ログアウト

帳票新規登録

kintoneアプリ接続 > 伝票 > 請求書 & 納品書の設定

帳票設定

この帳票メニューをkintone

帳票名 **※必須**

請求書 & 納品書

プレビュー時にkintoneから取得するデータ数 (※プレビュー内容は新しいレコードから指定件数)

1

単独帳票 **グループ帳票**

出力する帳票の組み合わせと順番を指定してください (レコード個別タイプ「単独」の帳票)

- 請求書
- 納品書
- テスト帳票
- 請求書のコピー

帳票の詳細設定画面で、「単独帳票」ではなく、「グループ帳票」を選択して、まとめて出力する帳票を選択して、順番も調整します

デモ用 (本番環境)

グループ帳票も通常の帳票と同様に一つの帳票としてメニューに出ってきます

請求書

品名	数量	単価	金額
商品A	10	100	1000
商品B	5	200	1000
商品C	2	500	1000
合計			3000

1

納品書

品名	数量	単価	金額
商品A	10	100	1000
商品B	5	200	1000
商品C	2	500	1000
合計			3000

2

請求書 & 納品書

品名	数量	単価	金額
商品A	10	100	1000
商品B	5	200	1000
商品C	2	500	1000
合計			3000

3

請求書 & 納品書

品名	数量	単価	金額
商品A	10	100	1000
商品B	5	200	1000
商品C	2	500	1000
合計			3000

4

グループ帳票機能

各帳票はkintoneへの表示、非表示を切り替える事によって、業務に合わせたメニュー構成にする事が可能です

機能	kintoneに表示	帳票名
	有効	請求書 & 納品書
	無効	請求書
	無効	納品書

この設定の場合「請求書」や「納品書」は単独では使わないので、出力メニューに表示しない。常に「請求書 & 納品書」がセットで出力される事を想定した表示設定

領収書 ↓ 新しいウィンドウ ↓ PDF出力

- 請求書 & 納品書
- テスト帳票
- 見積書
- 領収書

機能	kintoneに表示	帳票名
	有効	請求書 & 納品書
	有効	請求書
	有効	納品書

この設定の場合「請求書 & 納品書」をまとめて出力する事もあれば、請求書や納品書を単独で出力する事も想定された表示設定

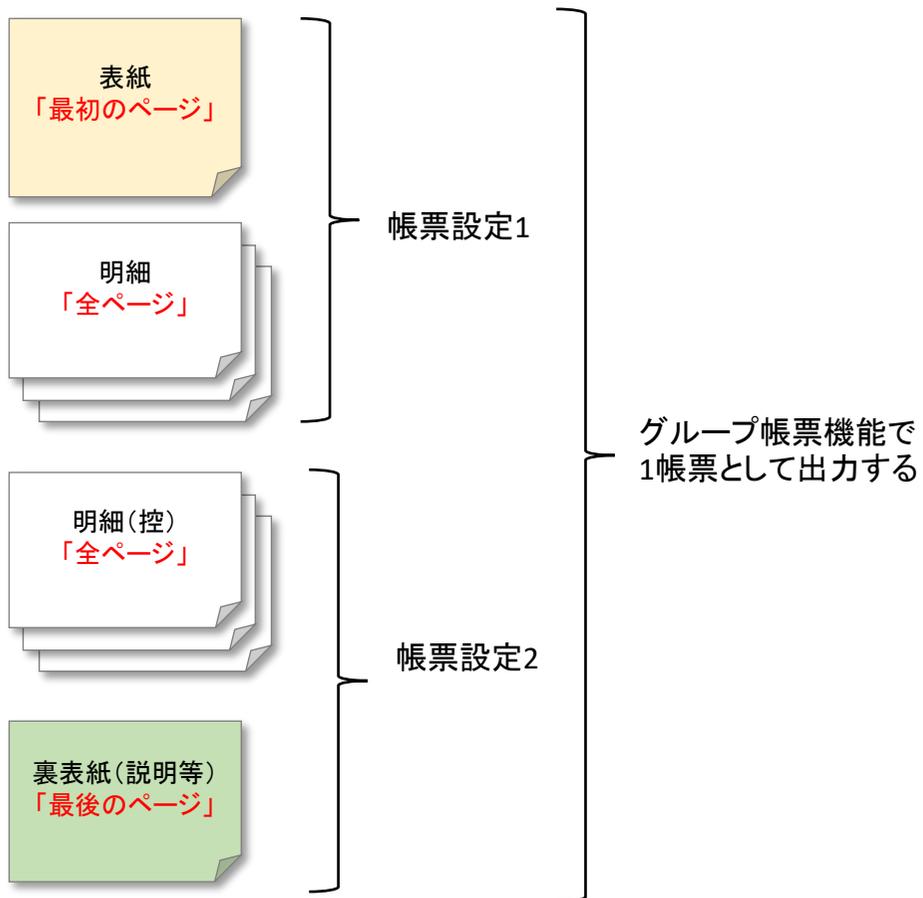
領収書 ↓ 新しいウィンドウ ↓ PDF出力

- 請求書 & 納品書
- 請求書
- 納品書
- テスト帳票
- 見積書
- 領収書

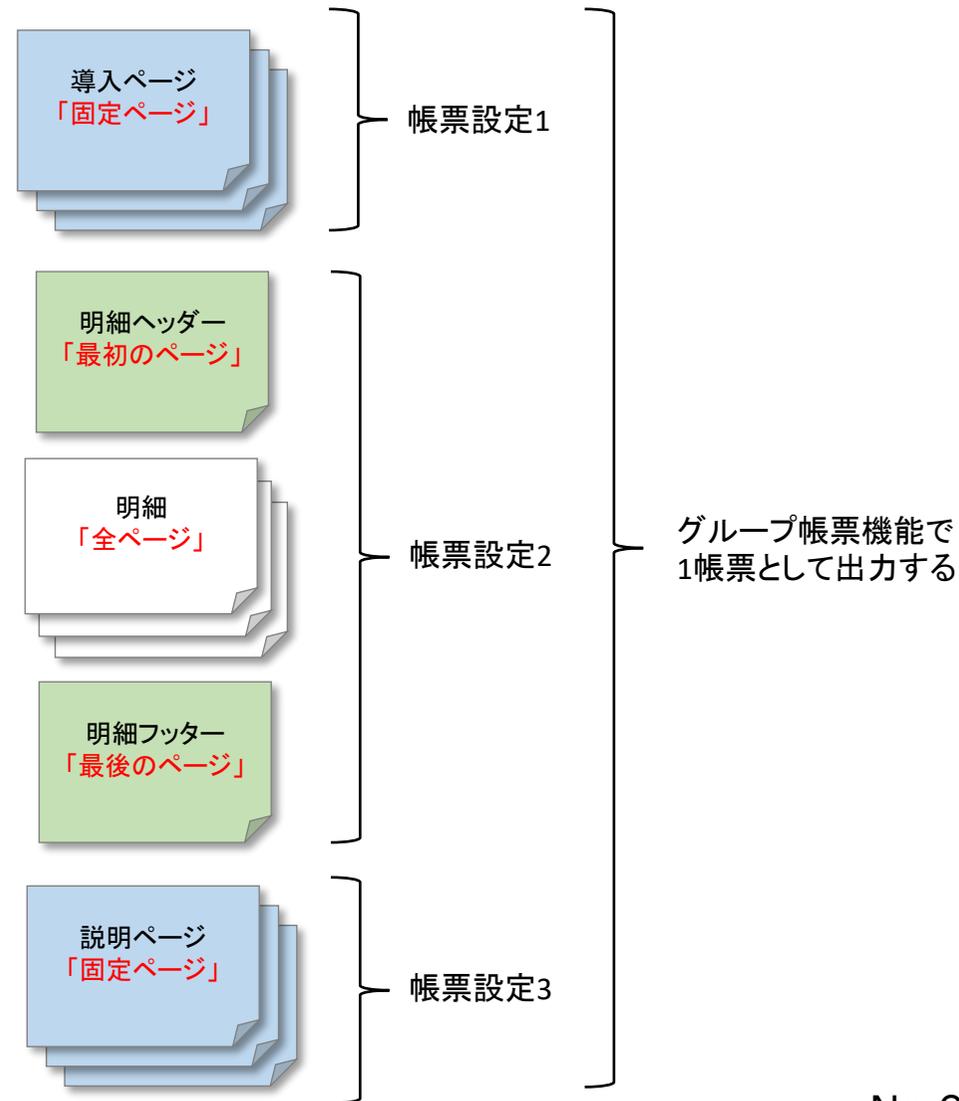
お見積書 確認

グループ帳票機能を使うと、単独帳票では実現が難しい複雑な構成の出力も可能です

例1



例2



※注意

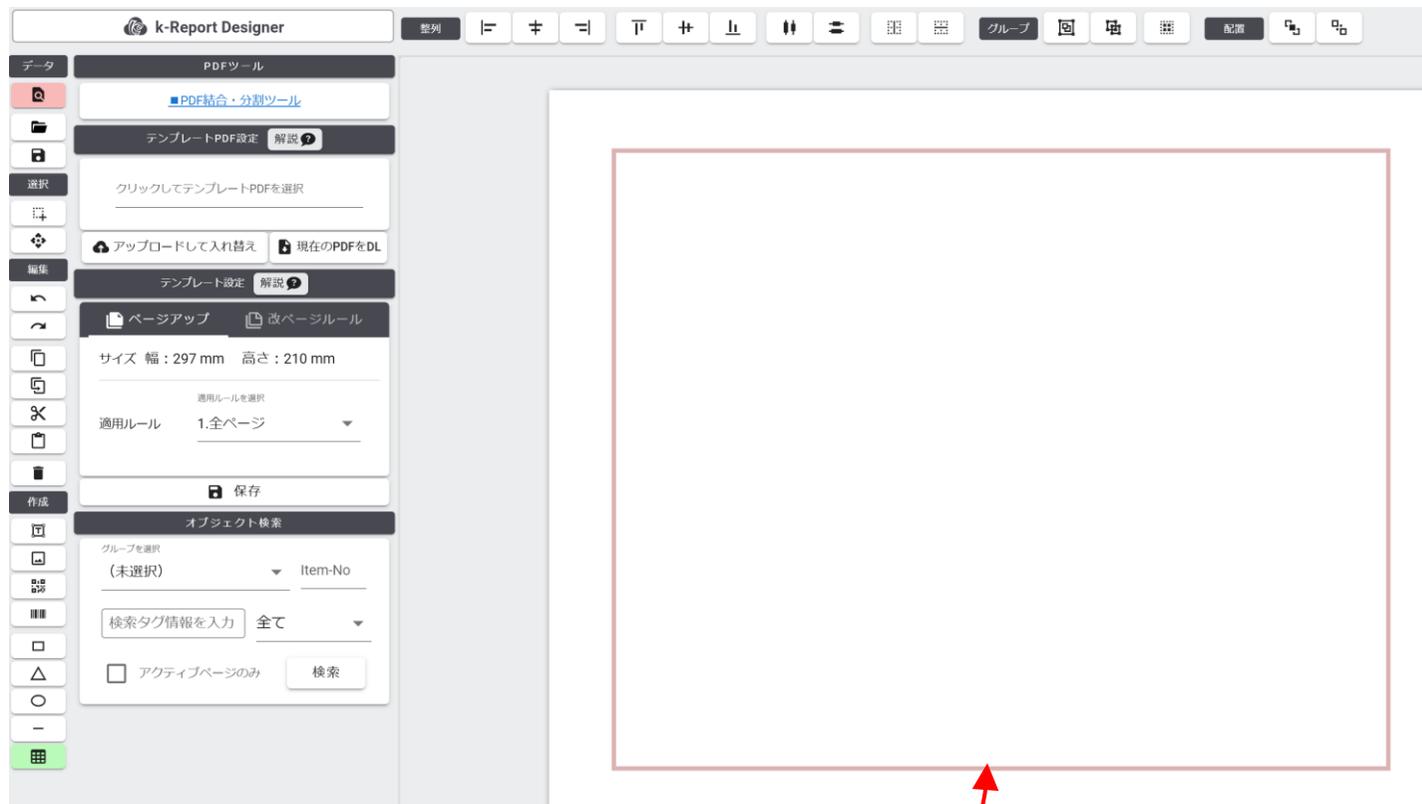
ページ内計算機能は各単独帳票内でのみ御利用可能です。

グループとしてまとめて設定された帳票全体でページ内計算を行う事は出来ません。

表形式の罫線を簡単に作成（ドラッグでエリア指定）

表形式の罫線を簡単に作成（ドラッグでエリア指定）

k-Reportでは表形式の罫線を簡単に作成する事が可能です。ツールより「テーブル作成」を選択して、ステージ上の空いた部分でテーブルを作成したいエリアをドラッグして指定してください。



①テーブル作成ボタンを選択

②表形式の罫線を作成したいエリアをドラッグで指定

表形式の罫線を簡単に作成（ドラッグでエリア指定）

作成する表のマス数を入力して「作成する」ボタンをクリックしてください。

テーブル罫線作成

作成するテーブル罫線の構成を入力してください

行数 列数

奇数行に色を付ける 偶数行に色を付ける

タグプレフィックスを指定

k-Report Designer

PDFツール

PDF結合・分割ツール

テンプレートPDF設定 解説

クリックしてテンプレートPDFを選択

アップロードして入れ替え 現在のPDFをDL

テンプレート設定 解説

ページアップ 改ページルール

サイズ 幅: 297 mm 高さ: 210 mm

適用ルールを選択

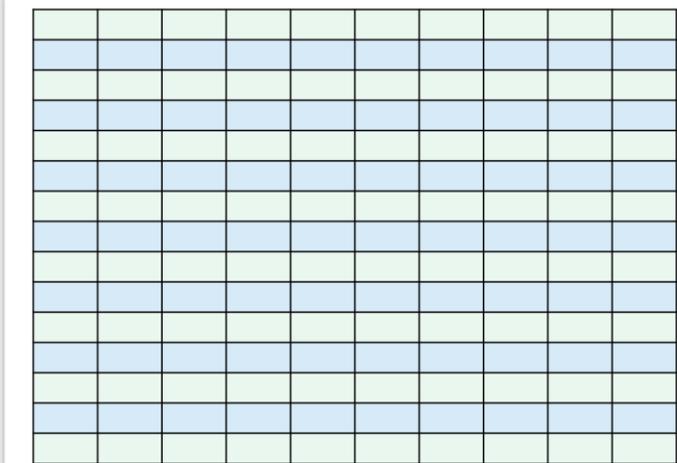
適用ルール 1.全ページ

保存

オブジェクト検索

グループを選択 (±3840)

Item.No



①行数、列数を入力してボタンをクリック

②指定したエリアに指定のマス数で表形式の罫線が作成されます。

出来上がるオブジェクトは基本的に通常の罫線と同じものですが、縦、横等でグループ化されています。

表形式の罫線を簡単に作成（既存矩形でエリア指定）

表形式の罫線を簡単に作成（既存矩形でエリア指定）

k-Reportでは既存矩形と同じサイズで表形式の罫線を簡単に作成する事が可能です。一度対象の矩形をステージ上で作成、選択の上でツールより「テーブル作成」ボタンをクリックしてください

The screenshot displays the k-Report software interface. On the left, there is a sidebar with various tool icons and property panels. The main stage shows a light pink rectangle with a red selection handle at the top center. The right sidebar shows the '作成' (Create) menu with the 'テーブル罫線' (Table Border) button highlighted in red. A red arrow points from the 'テーブル罫線' button to the rectangle on the stage.

①表を作るエリアの矩形を作成、選択する。

②テーブル作成ボタンをクリック

表形式の罫線を簡単に作成（既存矩形でエリア指定）

作成する表のマス数を入力して「作成する」ボタンをクリックしてください。

選択矩形に合わせてテーブル罫線を作成

作成するテーブル罫線の構成を入力してください

行数 5 列数 4

奇数行に色を付ける 偶数行に色を付ける

タグプレフィックスを指定

現在選択している矩形オブジェクトを削除する

キャンセル **作成する**

データ PDFツール

PDF結合・分割ツール

テンプレートPDF設定 解説

クリックしてテンプレートPDFを選択

アップロードして入れ替え 現在のPDFをDL

編集 テンプレート設定 解説

ページアップ 改ページルール

サイズ 幅：148 mm 高さ：210 mm

適用ルールを選択

適用ルール 1.全ページ

保存

作成 オブジェクト検索

グループを選択 (未選択) Item-No

①行数、列数を入力してボタンをクリック

②指定したエリアに指定のマス数で表形式の罫線が作成されます。
出来上がるオブジェクトは基本的に通常の罫線と同じものですが、縦、横等でグループ化されています。

帳票デザインデータのバックアップ／リストア

帳票デザインのデータをダウンロード、アップロードして頂く事により、

- ・デザインデータのバックアップ
- ・デザインデータのリストア
- ・他の帳票へのデザインデータの転用

が可能です。本機能をご利用頂くには帳票の詳細データの下記図の箇所よりご利用ください。

The screenshot shows the 'k-Report' application interface. The left sidebar contains navigation options like 'パスワードの変更', '情報&マニュアル', and 'お問い合わせ'. The main content area is titled '帳票新規登録' (Invoice New Registration) and has tabs for '単独帳票' (Individual Invoice) and 'グループ帳票' (Group Invoice). Under '帳票タイプ' (Invoice Type), there are two options: 'レコード個別タイプ' (Record Individual Type) and '一覧タイプ' (List Type). Below these, there are options for 'ページアップタイプ' (Page Up Type), including 'データに合わせて自動ページアップ' (Automatic page up according to data) and 'PDFテンプレートと同じページ構成' (Same page structure as PDF template). At the bottom, the '帳票デザインデータ' (Invoice Design Data) section is highlighted with a red box. It contains a '現在のデータをダウンロード' (Download current data) button and an 'アップロードする帳票デザインデータを選択' (Select invoice design data to upload) section. The 'アップロード' section has a 'ファイルを選択' (Select file) button and the text '選択されていません' (Not selected). A red arrow points from the 'バックアップ' button to a red box containing the text 'こちらからご利用いただけます。' (You can use it from here).

こちらからご利用いただけます。

帳票素材データの保管

帳票テンプレートを制作するにあたり、PowerPointやExcel, Adobe Illustratorをお使いだと思いますが、これらの帳票テンプレートの元となるデータを詳細設定画面にて保管しておく事が可能です。

保管出来るファイルは任意の形式の1ファイル（サイズは10MBまで）をアップロード出来ます。

後日の帳票改修時等に最終版のオリジナルファイルを保管しておくくと便利です。

k-Report 一覧 帳票新規登録

個別レコードでの請求書や各種伝票等のタイプ
kintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドが利用可能です

- **一覧タイプ**
レコード一覧、ラベル印刷等の検索結果のkintoneのレコード一覧を使うタイプ
※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用不可

ページアップタイプ ※必須 [動画でページアップ機能について確認](#)

- **データに合わせて自動ページアップ**
各種伝票等、データの量に合わせて帳票ページ数が自動変動するタイプ
デザイン画面にて自動ページアップの条件を設定可能です。
[自動ページアップ設定について](#)
- **PDFテンプレートと同じページ構成**
はがきや契約書等、ページ構成が固定しているタイプ
アップロードしたPDFの構成のまま出力され、デザイン画面で設定した自動ページアップ機能は利用不可

帳票デザインデータ (k-Reportデザイナーのデータ)

現在のデータをダウンロード アップロードする「帳票デザインデータ」を選択 (※)
ファイルを選択 選択されていません

帳票素材データの保管 (10MB以下の Zip圧縮, Excel, PowerPoint 等の元データ)

現在登録されている「工事現場写真帳票.xlsx」をダウンロード アップロードする「帳票素材データ」を選択 (※)
ファイルを選択 選択されていません

帳票設定と共にオリジナルデータも保管しておけば、テンプレート修正時に便利です。

その他の詳細設定

k-Reportでは帳票の詳細設定エリアで様々な機能をご利用頂く事が可能です。是非ともご利用ください。

帳票新規登録

○ お問い合わせ

System

○ ログアウト

一覧 帳票新規登録

kintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドが利用可能です

- **一覧タイプ**
レコード一覧、ラベル印刷等の検索結果のkintoneのレコード一覧を使うタイプ
※一覧タイプではkintoneテーブルのフィールド、アプリ連携のフィールドはご利用になれません

ページアップタイプ ※必須 [動画でページアップ機能について確認](#)

- **データに合わせて自動ページアップ**
各種伝票等、データの量に合わせて帳票ページ数が自動変動するタイプ
デザイン画面にて自動ページアップの条件を設定可能です。
[自動ページアップ設定について](#)
- **PDFテンプレートと同じページ構成**
はがきや契約書等、ページ構成が固定しているタイプ
アップロードしたPDFの構成のまま出力され、デザイン画面で設定した自動ページアップの条件は無視されます。

帳票デザインデータ

[現在のデータをダウンロード](#) アップロードする帳票デザインデータを選択 (※注意: 現在のデザインデータが上書きされます) [ファイルを選択](#) 選択されていません

詳細設定 (クリックで開閉)

ページ数の多いPDFを生成する時の、処理完了時、管理者以外の通知先のメールアドレス (任意)
(カンマ区切りで複数入力可能)

通知先メールアドレスを入力

クラウドストレージ [戻る](#) [変更を保存](#) [帳票デザイナーを起動](#) [PDFプレビュー](#) [この](#)

こちらをクリックすると詳細設定エリアが開閉します

- ・ ページ数の多いPDFを生成する時の、処理完了時、通知先メールアドレス
- ・ クラウドストレージ連携
- ・ 添付ファイルフィールドへのPDF保存方法
- ・ 出力PDFのファイル名ルール
- ・ 帳票作成時に自動的にレコードを更新
- ・ 印刷実行時確認 (確認ダイアログ)
- ・ 帳票作成ボタンを表示するユーザー/組織/グループ (ロール) を制限する
- ・ 帳票タイプが「レコード個別タイプ」の時に帳票作成ボタンを表示する画面
 - ・ 一覧のみ、詳細画面のみ等への表示制限
- ・ レコード一覧画面に帳票作成ボタンを表示する条件
 - ・ 指定した一覧のみに表示制限
- ・ レコード詳細画面に帳票作成ボタンを表示する条件
 - ・ プロセス管理との連動
 - ・ フィールドの値との連動
- ・ その他…

k-Reportや機能についてのお問い合わせ

お問い合わせの内容を記載ください

記入者のお名前 任意

対象のkintoneアプリ接続名 任意

対象の帳票名 任意

対象のkintoneアプリのレコード番号またはクエリ 任意

お問い合わせ内容 必須

その他の提供資料ファイル等 (3MB以内) 任意

ファイルを選択 選択されていません

スクリーンショット 情報を御提供ください 任意

送信したい画面のスクリーンショットを取得して、ここで「ペースト」してください。
複数のスクリーンショットを送付して頂けます。

スクリーンショットの取得方法はこちら
[Windows](#) [MacOS](#)

現在の内容で送信する

k-Report | Control Panel | オールシステム

管理画面の「お問い合わせ」メニューにてメーカーにお問い合わせする事が可能です。必要に応じてアプリ接続名や帳票名を入力して頂く事で、課題解決が早まります。資料やスクリーンショットの添付も可能ですので、ご活用くださいませ。

その他マニュアルページ確認

The image shows the k-Report user interface. On the left is a dark sidebar menu with the following items: k-Report logo, 本番DEMOユーザーさん, 帳票メニュー (expanded), kintone接続設定, kintoneアプリ接続, アプリ連携, PDFテンプレート, PDF出力履歴, ユーザーメニュー (expanded), アカウント情報, パスワードの変更, 情報 & マニュアル (highlighted with a red box and a red arrow pointing to the manual topics), お問い合わせ, and System with ログアウト. The main area displays 12 manual topics in a 4x3 grid:

- [1] 使い方スタートアップガイド
- [2] 個別レコード表示時の帳票初期選択スクリプトの設定ガイド
- [3] ページ内計算機能説明資料
- [4] テンプレートPDFの適用方法
- [5] 自動ページアップ設定について
- [6] アプリ連携設定
- [7] グラフ画像を設定する
- [8] kintoneからプリンタにダイレクトで出力する
- [9] デザイナでの高度な計算機能について
- [10] デザイナでの高度な計算機能サンプル
- [11] k-Report APIの御利用サンプル
- [12] Webhook

管理画面の「情報 & マニュアル」メニューの中には全てのトピックのマニュアルが配置されています。必要に応じてご確認くださいませ。

スタートアップマニュアルでのご説明は以上になります。
ありがとうございました。



We can do "an awesome job"



オースムジョブ